

# 令和5年度事業報告

公益財団法人びわ湖芸術文化財団

## I 事業概要

県域全体の文化振興施策を総合的に推進するため、財団の強みを生かし、効率的・効果的な事業展開に努めるとともに、滋賀県から受託している滋賀県立芸術劇場びわ湖ホールおよび滋賀県立文化産業交流会館の当期指定管理者の3年目として、これまで培ってきたノウハウを生かし、当該施設の適切な管理運営を行った。

5月には、3年余り続いた新型コロナ禍も感染症法での位置づけが季節性インフルエンザと同じ分類に移行して一つの区切りを迎え、6月からは公演での合唱やロビーコンサートも復活し、改めて多くの方々に感動をお届けする機会を設けるとともに、来場者をはじめ出演者やスタッフの安心安全を基本とした管理運営に努めた。

法人本部について、総務部では法人全体の総務・経理事務を行い、営業部では、びわ湖ホール、文化産業交流会館および地域創造部を一体的にとらえ、財団全体の情報発信や企業等からの支援獲得に取り組んだ。地域創造部では、県内の文化ホール、文化活動者・文化団体、福祉施設、企業や地域等とのネットワークを図り、協働連携のもと、県民の皆様が身近に文化芸術に触れられる機会を提供するとともに、次代を担うアーティストや地域とアーティストをつなぐコーディネーターの発掘と育成に努めた。また、県内文化ホール等との協働制作による公演開催や、文化団体等と協働による支援事業を地域創造部が担い、びわ湖ホールを含めた財団の事業を県内全域に、総合的に推進する体制の強化に努めた。

びわ湖ホールでは、新たに第3代芸術監督に阪 哲朗を迎えた。「ここに劇場があつて良かったと思つてもらえる場所にしたい。」という阪芸術監督の思いに沿って、音楽、バレエ、演劇、古典芸能等の多彩な舞台芸術公演や、リハーサル見学会、学校との連携事業などの舞台芸術の普及事業に取り組んだほか、開館25周年の節目の年として、記念公演等を開催した。専属声楽アンサンブルは、ホール内外で活発な活動を続け、学校巡回公演、ふれあい音楽教室や子ども向けオペラ『泣いた赤おに』を県内外の小学生等を対象に上演するとともに、NHKニューイヤーオペラコンサートや「美しい日本の歌」兵庫公演をはじめ、各所からの依頼に応じて演奏活動を行った。広報営業活動や友の会運営、地域や大学との連携、協働等を通じ、観客の拡大や人材育成に努めるとともに、ホール、練習室等の施設利用提供および施設の管理等を行った。

文化産業交流会館は、県北部の文化振興の拠点として、安全・安心な管理運営のもと、施設や地域の特性を活かした自主事業に取り組み、令和5年度に開館35周年を迎えた。記念事業として、滋賀県ゆかりの演奏家総勢20名による当館とびわ湖ホールでの現代音楽の演奏会や、日本を代表するプロの吹奏楽団の演奏会等を開催するとともに、同楽団と連携・協力協定を締結した。古典芸能や次世代事業について、「芝居小屋『長栄座』夏のフェスティバル」、学校アウトリーチ、子どものワークショップから実演家の養成までの段階的な取り組み、また、ユースシアター事業では新たに「邦楽ミュージカル」に挑戦した。新型コロナウイルスが5類に移行し、35周年事業をはじめマーチングバンドの祭典やポピュラー音楽コンサート等でイベントホールに多数の来場者を迎え、北部地域の賑いの創出につながった。

施設管理について、発電設備等の修繕・更新、練習室・楽屋の内装改修工事を進め、快適な利用環境の整備に努めた。

財団の事業の実施にあたっては、中期経営計画に基づき、計画的、戦略的な事業展開、健全な法人経営に努めるとともに、自主事業の積極的な実施および適切な施設管理運営に向けて取り組んだ。

## Ⅱ 事業実績

### 1 法人本部

#### (1) 自主事業

##### ア 地域連携事業

県内の文化ホールをはじめ、文化活動者・文化団体と協働連携し、県域でのネットワークの構築や、文化ホールが地域の文化活動拠点として活性化することを目的に取り組んだ「滋賀県アートコラボレーション事業」では、市町ホールから事業を募集。琵琶湖周航の歌100周年を記念した加藤登紀子プロデュースによる県民参加型コンサート「第5回 びわ湖音楽祭 in 彦根」(ひこね市文化プラザ)、金管五重奏と弦楽四重奏で仮装動物が織りなした親子で楽しめるクラシックコンサート「音楽の絵本」(あかね文化ホール)、竹楽器、リコーダー、歌とギターによるセッションを堪能いただいた「森の音楽会」(みずほ文化センター)、愛荘町にある金剛輪寺に伝わる昔ばなしを題材にした創作狂言を上演した「狂言 金剛輪寺 豆の木太鼓」(愛荘町立ハーティーセンター秦荘)、盲目のヴァイオリニストを独奏に迎え、オーケストラの演奏を通して地域の音楽振興を図った「関西フィルハーモニー管弦楽団ニューイヤーコンサート」(甲賀市あいこうか市民ホール)を開催した。

また、市町ホール等との協働制作として、「滋賀県文化賞・文化奨励賞・次世代文化賞受賞者によるコンサート Celebration2023 山本英フルートリサイタル」を開催。滋賀をテーマに新作狂言の創作に取り組んで14年目を迎える「おうみ狂言図鑑 2024」では、新作狂言「七道具」と古典作品を組み合わせて県内3会場で上演し、滋賀の魅力発信と古典芸能への関心の喚起を図った。

文化・経済フォーラム滋賀と共催で文化芸術の可能性を地域に取り入れるアートプロジェクト「びわ湖・アーティスト・みんぐる 2023」として2事業を実施。近江鉄道が走る沿線を舞台に繰り広げた「ガチャ・コン音楽祭 vol. 3」では、近江の太鼓文化をもとに、野村誠ディレクションで、滋賀のアーティストたちが交流して創作した新作パフォーマンスを披露し、地域とアートが結びつく契機となった。また、出演アーティストとともに、ライブパフォーマンスで披露するための作品等をつくるワークショップ「こどもプログラム/美術コース・ダンスコース・音楽コース」を並行して実施し、アートと地域や文化芸術活動をつなぐための人材の育成に取り組んだ。新シリーズとして、「弦楽四重奏×現代音楽」の切り口で滋賀を巡りながら、その風情や土地に根付く伝統の魅力、世界観を探るコンサート「C³ vol. 1 古典と現代音楽の《関》」を実施。プレイベントとして旧東海道沿いの3会場でコンサートを開催する他、本公演では現代音楽界をけん引する作曲家・酒井健治が比叡山を描く新曲を披露し、現代音楽の可能性と滋賀の魅力を内外に発信した。

「障害者の文化芸術活動を支える拠点づくり事業」では、滋賀県と共催で、文化施設関係者、福祉関係者、地域の活動者等と連携し、障害の有無に関係なく誰もが文化芸術活動を楽しめるよう手話や字幕、音声ガイド等を取り入れた文化芸術プログラムを実施した。市民参加型の創作ミュージカル「～聖徳太子 1400年悠久の近江魅力再発見プロジェクト Final ～日出ずる国」(東近江市立八日市文化芸術会館)、甲賀地域で活動するダンスチームの合同ステージに義足のダンサー等を迎え、ダンスを通して共生社会への理解につなげた「ジュニア・ダンス・フェスティバル 2023」(甲賀市あいこうか市民ホール)、若手演劇人の育成を目的に地元で立ち上げられたNPO法人はまかるの公演「はまかるエンゲキヴ第5回成果発表公演 混沌ハムレット」(長浜文化芸術会館)、障害者による和太鼓チームや演劇グループ、市民劇団による公演「バリアフリー演劇祭」(守山市民ホール)を開催するとともに、情報保障の取組を公開することで、県内文化施設のノウハウ習得を促進した。

その他、文化団体等と協働して地域のアート活動を支え、地域の活性化を目指す「アート活動支援事業」を実施した。

## イ 情報提供事業

昭和52年(1977年)9月の創刊から46年を迎えた総合文化誌『湖国と文化』を編集・発行し、歴史、風土、自然、文化芸術など、滋賀の多彩な魅力を県内外に発信した。

特集に「発掘!近江~1万年の地中の星」、「世界の記憶「円珍」~未来へのパスポート」、「紫式部と近江~物語の誕生」、「湖国のトレイル~山の過去・現在・未来を歩く」を取り上げた。県内の文化施設等と連携し、積極的に出張販売も行うなど、滋賀の魅力をより幅広く県内外に発信した。(年4回発行、各3,000部)

## (2) 受託事業

### ア 滋賀県芸術文化祭

県内25の文化団体等で構成する実行委員会の事務局を担い、県民の皆様に文化芸術の創作活動の成果や鑑賞の機会を提供した。

8月下旬から令和6年1月末までを開催期間とし、同期間中に、県内各地で開催される文化芸術活動のうち趣旨に賛同いただいた「芸術文化祭参加事業」を総合パンフレット等により県民の皆様に周知した。

さらには、主催事業として「芸術文化祭オープニングイベント」、「第62回滋賀県写真展覧会」「第73回滋賀県文学祭」「第77回滋賀県美術展覧会」を開催した。

## イ 県内文化情報提供事業

### (ア) 湖国文化情報『れいかる』編集・発行

県内の文化ホール、美術館、博物館等の文化情報を提供することにより、県民の皆様に文化活動に対する関心を高めていただいた。(年5回発行、各30,000部)

### (イ) 総合文化誌『湖国と文化』提供

県内外の図書館、教育機関および全国の滋賀県人会等へ配本し、滋賀の歴史や文化等の魅力を発信した。

## (3) 独自事業

### ア 文化・経済フォーラム滋賀の事務局運営

産官学民の各分野で活躍する人たちで組織する文化・経済フォーラム滋賀の事務局を担い、文化活動を通して活力あふれる地域社会づくりに貢献された団体等を表彰する「文化で滋賀を元気に!賞」をはじめ各種事業を展開した。特に、文化ビジネス塾(滋賀県立文化産業交流会館と共催)では、「地域拠点『劇場・文化ホール』~多様な人材の活躍が地域を変える、未来を創る~」をテーマに議論を深めて提言にまとめ、総会で発表した。

## (4) 広報営業活動

びわ湖ホールや文化産業交流会館と連携を図りながら、各種事業チラシの配布をはじめ、ホームページによる広報やチケット販売等を行った。また、びわ湖ホールの広報ネットワークも活用しながら、新聞社や放送局への効果的なプレスリリースに努めた。

「アートコラボレーション事業」等、県内の文化ホールと協働で展開する事業のチケット販売についても当財団ホームページ上のチケット販売システムを活用し、取り扱い、便宜を図った。

また『湖国と文化』を「びわ湖ホール友の会」の会員特典に盛り込むことで、新たな購読者を開拓するなど、びわ湖ホール、文化産業交流会館および地域創造部を一体的にとらえ、それぞれが発行する広報媒体を有効活用し、それぞれの営業機会を相互に利用する効果的な営業活動を行った。

(ア)自主事業

地域に出かけ、芸術(アート)を通して知と感性を刺激し合うような出会いや交流を生み出すことを目的とした「びわ湖・アーティスト・みんぐる」をはじめ、県内各地で12事業34公演を実施するほか、総合文化誌『湖国と文化』を編集・発行し、滋賀の歴史、風土、自然、文化芸術等の特色ある文化情報を発信した。

①地域連携事業

実施日	事業名		実施場所	事業概要	入場者数(人)
9月3日(日)	びわ湖・アーティスト・みんぐる	こどもプログラム 「アートをあそぶよ、いつまでも」 美術コース	共同アトリエSoil (東近江市垣見)	出演アーティストとともに、ライブパフォーマンスで披露するための作品をつくるワークショップ。伝統的な日本画材を使って模様を描き、仕上がった絵はライブ会場に展示し舞台の一部とした。	7
9月16日(土)		ダンスコース	滋賀県立 文化産業交流会館	出演アーティストとともに、ライブパフォーマンスで披露するための作品をつくるワークショップ。体の動きを感じて、自由に楽しく踊りながら、観客に楽しんでもらう振付をアーティストとともに考える機会となった。	4
9月18日(月・祝)					11
9月18日(月・祝)		音楽コース	滋賀県立 文化産業交流会館	出演アーティストとともに、ライブパフォーマンスで披露するための作品をつくるワークショップ。身近にある素材で様々な楽器を作り、ライブ会場で演奏を披露した。	9
9月18日(月・祝)		ライブパフォーマンス 「ジャンルは越えるよ、どこまでも」	近江鉄道 「高宮駅」ホーム	近江の太鼓文化をもとに、野村誠ディレクションで、滋賀のアーティストたちが交流して創作した新作パフォーマンスを披露。地域とアートが結びつく契機となった。	147
9月24日(日)	C、古典と現代音楽の《関》	プレコンサート ① ヴァイオリンとクラリネット公演	古民家カフェ SORA (大津市馬場)	近江・滋賀を巡りながら、その風情や土地に根付く伝統の魅力を探るCのプレコンサート。義仲寺隣の自家焙煎カフェでヴァイオリンとクラリネットの演奏を披露した。	21
9月24日(日)		② 作曲家 酒井健治による 楽曲分析と弦楽四重奏、 ピアノ、ヴァイオリン公演	フィガロホール (大津市中庄)	クラシック専門ホールで、本公演で新曲を披露する作曲家・酒井健治による楽曲分析と弦楽四重奏、ピアノ、ヴァイオリンの演奏を披露した。	30
9月24日(日)		③ サクソフォン公演	和田神社 (大津市木下町)	樹齢650年の大銀杏がある神社の拜殿でサクソフォン公演を開催。京都市立芸術大学作曲専攻学生による新曲も発表した。	40
10月28日(土)		本公演 古典と現代音楽の《関》	フィガロホール (大津市中庄)	弦楽四重奏×現代音楽の切り口で、滋賀を巡りながら、その風情や土地に根付く伝統の魅力、世界観を探るコンサート。初回は大津を舞台に作曲家・酒井健治が比叡山を描いた。	77
6月11日(日) ～ 3月24日(日)	滋賀県アートコラボレーション事業		別表(1)のとおり	別表(1)のとおり(7事業13公演)	5,556
8月26日(土) ～ 1月28日(日)	障害者等の文化芸術活動を支える拠点づくり事業 (共催)		別表(2)のとおり	別表(2)のとおり(1事業12公演)	2,828
5月7日(日)	アート活動支援事業	けいおんストリートLive Vol12	膳所公園野外ステージ 雨天中止	県内の文化団体等と協働して、地域のアート活動を支え、アートによる地域活性化を目指した。	-
5月21日(日)		第12回 ルシオール アート キッズフェスティバル	守山市民ホール他、 守山市全域		-
9月19日(火)		滋賀次世代文化芸術センターの「連携授業・文化芸術体験プログラム」 音楽授業	守山市立 立入が丘小学校		-
11月3日(金・祝)		けいおんストリートLive Vol13	琵琶湖ホテル湖岸緑地 特設ステージ		-
12月3日(日)		糸賀一雄記念賞 第二十二回音楽祭	甲賀市 あいこうか市民ホール		-
合計 10事業 34公演					8,730

②情報提供事業

実施日	事業名	実施場所	事業概要	入場者数 (人)
通年	総合文化誌 「湖国と文化」の編集・発行	史跡や人物、自然、伝統行事、文化芸術など多彩な話題を満載し、魅力ある滋賀の文化を発信する季刊誌を編集・発行(昭和52年(1977年)創刊)。県内主要書店を中心に、文化施設や観光施設での販売のほか、オンラインでも販売した。	<p>[発行] 年4回(7・10・1・4の各月1日)</p> <p>[特集]</p> <p>第184号(夏)「発掘! 近江~1万年の地中の星」、</p> <p>第185号(秋)「世界の記憶「円珍」~未来へのパスポート」</p> <p>第186号(冬)「紫式部と近江~物語の誕生」</p> <p>第187号(春)「湖国のトレイル~山の過去・現在・未来を歩く」</p> <p>[発行部数] 各号3,000部</p> <p>[販売冊数]7,522冊</p>	-
	自主事業総合PR	指定管理事業の広報など		-
合計 2事業				-

(別表1)滋賀県アートコラボレーション事業

県内の文化ホール、アートNPO等の文化団体、文化活動者から提案を募集し採択した事業および文化ホールとの共同制作事業を、地域のネットワーク構築と、地域の文化振興を目指して7事業13公演を実施した。

実施日	事業名	実施場所	事業概要	入場者数(人)
6月11日(日)	第5回 びわ湖音楽祭 in 彦根	ひこね市文化プラザ	加藤登紀子プロデュースによる県民参加型コンサートを開催。音楽祭を通して「琵琶湖周航の歌」が生まれた地域の魅力を県内外の多くの人が再認識する機会とした。	1,002
7月15日(土)	音楽の絵本	東近江市 あかね文化ホール	金管五重奏のズーラシアンブラスと弦楽四重奏の弦うさぎと動物たちが織りなす親子で楽しめるクラシックコンサートを提供した。	255 197
9月3日(日)	音楽の絵本 関連事業 HIGASHIOMI プラスクリニック	東近江市立 八日市文化芸術会館	中学生から一般の方を対象にプラスクリニックを実施。フルート、クラリネット、打楽器等6パートに分けてプロ演奏者の指導が受けられる機会を提供した。	44
9月23日(土・祝)	森の音楽会	みずほ文化センター	テレビなどでもお馴染みの栗コーダーカルテットのほか、ビューティフルハミングバード、東京楽竹団による様々な楽器演奏の鑑賞の機会を提供した。	226
9月22日(金)	森の音楽会 関連事業 手作り竹楽器体験ワークショップ	みずほ文化センター	「森の音楽会」出演の東京楽竹団の指導による小学生以上を対象にしたワークショップ。普段、触れる機会のない竹で作られた手作り楽器の演奏体験の機会を提供した。	8
9月24日(日)	狂言「金剛輪寺 豆の木太鼓」	愛荘町立ハーティー センター秦荘	愛荘町にある金剛輪寺に伝わる昔ばなしを題材にした創作狂言を上演。小僧役は一般から公募。併せて、地元のコーラスグループによる創作曲の披露や狂言体験ワークショップも実施した。	108
1月21日(日)	関西フィルハーモニー管弦楽団 ニューイヤーコンサート	甲賀市 あいこうか市民ホール	関西を代表するオーケストラの演奏を通して地域の音楽振興を図った。また、独奏にヴァイオリン界の重鎮で盲目のヴァイオリニスト和波孝禧を迎えプログラムを構成するなど、障害者理解を深める機会とした。	499
9月23日(土・祝)	関西フィルハーモニー管弦楽団 ニューイヤーコンサート関連事業 心癒す歌声「わ音」コンサート	甲賀市甲南青少年 研修センター	滋賀県立盲学校理療科で学ぶボーカリストが指導員や仲間とともに結成したバンド「わ音」が心癒す歌声を披露した。	24
9月23日(土・祝)	関西フィルハーモニー管弦楽団 ニューイヤーコンサート関連事業 やまなみ工房 ギャラリー探訪	やまなみ工房 ギャラ リーgufguf	知的や精神、身体に障害を持つ方々の独創性溢れる作品の数々を展示。上記の「わ音」コンサートと併せて鑑賞いただく機会を提供した。	-
1月13日(土) ~1月28日(日)	関西フィルハーモニー管弦楽団 ニューイヤーコンサート関連事業 やまなみ工房作品展 ~アール・ブリュットの世界へようこそ~	甲賀市 あいこうか市民ホール 展示室	個々の本質を大切に、感性とは何か、豊かさとは何かを考え、それぞれの表現の可能性を追求したやまなみ工房の作品の数々を紹介した。	2,383
2月23日(金・祝)	滋賀県文化賞・文化奨励賞・次世代文化賞 受賞者によるコンサート Celebration2023 山本 英 フルート・リサイタル	木之本 スティックホール	滋賀県次世代文化賞受賞者・山本英によるフルート・コンサートの開催を通して、地域との絆を深め、より躍進する契機となるとともに、地域の音楽文化に貢献した。	173
3月3日(日)	おうみ狂言図鑑2024	東近江市てんびんの里 文化学習センター	狂言の協働制作事業。市町ホール等の活性化と県内の文化ホールとのネットワーク構築を目的に、滋賀を題材にした創作狂言や古典作品を上演した。 新作狂言：七道具	200
3月16日(土)		日野町町民会館 わたむきホール虹		211
3月24日(日)		草津市立 草津クリアホール		226
合計 7事業13公演				5,556

(別表2)障害者等の文化芸術活動を支える拠点づくり事業(共催)

滋賀県と共催で実施した「障害者の文化芸術活動を支える拠点づくり事業」では、障害の有無にかかわらず、誰もが文化芸術プログラムを楽しめるよう、手話や字幕、音声ガイドなどの鑑賞サポート等を取り入れながら開催した。

実施日	事業名	実施場所	事業概要	入場者数(人)
11月19日(日)	演劇スキルアップ研修会 第1部「演劇は難しい?」 第2部「演劇ワークショップ」	守山市民ホール 小ホール	演劇関係者を対象に演劇を作り上げるための基礎や、舞台演出効果、情報保障について学ぶ研修会を開催した。	33
12月9日(土)	演劇スキルアップ研修会 第3部「劇場における基礎的な照明の仕組みや効果、音響に関わること」		演劇関係者を対象に、照明のあて方や、音響による舞台の演出効果など、基礎的な舞台演出をホールの技術スタッフが解説した。	35
1月28日(日)	バリアフリー演劇祭		障害者による和太鼓チームや演劇グループ、市民劇団による公演に、手話通訳や字幕のほか上演前の台本の貸出、舞台説明会などの情報保障を行い、演劇を通じたバリアフリーな交流を図った。	136
8月26日(土)	情報保障付きミュージカル 関連研修 共生社会を目指す 鑑賞サポートセミナー	東近江市立 八日市文化芸術会館	東近江創作ミュージカルの出演者を含め関係者を対象に、鑑賞サポートについての研修を行い、誰もが楽しめるバリアフリー演劇の趣旨を理解する一助とした。	20
12月2日(土) 12月3日(日)	HIGASHIOMI CREATIVE MUSICAL 2023 ～聖徳太子 1400年悠久の近江魅力再発見プロジェクト Final～ 日出ずる国(各日2公演)		東近江の身近なシーンをユーモアたっぷりに、飛鳥時代の出来事をさらにドラマチックに、歌とダンスとお芝居をさらにバージョンアップし、2幕構成に仕立てた創作ミュージカルを開催。障害の有無にかかわらず、誰もが文化芸術プログラムを楽しめるよう、バリアフリー字幕タブレットの貸し出し、ヒアリングループの設置、手話通訳の配置、台本の事前貸し出し等を実施した。	1,520
12月24日(日)	ジュニア・ダンス・フェスティバル2023(一日2公演)	甲賀市 あいこうか市民ホール	甲賀地域で活動するダンスチームの合同ステージに、義足の俳優・ダンサーとして活躍する森田かずよ氏と湖南ダンスカンパニーの北村成美氏を迎え、ダンスを通して共生社会への理解につなげた。	922
1月13日(土)	はまかるエンゲキヴ第5回成果発表公演 混沌ハムレット(一日2公演)	長浜文化芸術会館	若手演劇人の育成を目的に地元で立ち上げられたNPO法人はまかるの公演に、手話や字幕、音声ガイド等を取り入れ、障害の有無にかかわらず、誰もが演劇を楽しめるよう鑑賞サポートを行った。	162
合計 1事業12公演				2,828

## (イ) 受託事業

県民の皆様の文化芸術活動を広く紹介するとともに、写真、文芸、美術の各分野の創作活動の発表および鑑賞の場を提供する滋賀県芸術文化祭のほか県内文化情報提供事業など2事業4公演を実施した。

実施日	事業名	実施場所	事業概要	入場者数(人)
8月26日(土)	第53回滋賀県芸術文化祭 オープニングイベント つながる ひろがる アートひろば2	栗東芸術文化会館さくら	県内文化団体等と協働し、親子で楽しめるコンサートやワークショップ等が一堂に会する次世代育成型イベントを開催。文化団体相互の交流を促すとともに、滋賀県芸術文化祭の周知を図った。	1,605
8月26日(土) ～1月31日(水)	第53回滋賀県芸術文化祭 参加事業	県内(208事業)	文化芸術の創造活動の成果や鑑賞の機会を広く県民に提供する。 芸術文化祭が主催する3つの公募事業に加え、実行委員会が参加事業として承認した208事業(出演者・出品者数 58,943人)をPR。	252,592
10月17日(火) ～10月22日(日)	第62回滋賀県写真真展覧会	滋賀県立美術館 ギャラリー	県民が日頃の写真創作の成果を発表する場として、また身近に芸術を鑑賞する場として開催した。 [出品点数] 584点(内、18歳以下1点) [入賞・入選作品数] 入賞17点、入選108点	1,245
11月23日(木・祝)	第73回滋賀県文学祭	滋賀県立 男女共同参画センター	県民が文学に関する日頃の創作活動の成果を発表する場として開催。11月23日には表彰式および文芸講演会、各部門毎に選者との懇談会を実施した。 [部門] 小説、随筆、詩、作詞、短歌、俳句、川柳、冠句 [応募総点数] 684点(内、18歳以下22点) [入賞・入選作品数] 入賞61点、入選93点 [文芸出版物表彰] 応募作品3点(表彰作品3点) [文芸講演会] 演題:「偏愛 近江の詩人」 講師:水沢郁氏(近江詩人会事務局、「文芸エム」編集委員) [その他] 入賞作品を掲載した「滋賀文学2023」を発行し(1,140部)、出品者への配本のほか、県内図書館、高等学校等に寄贈	250
【前期】12月7日(木)～12日(火) 【後期】12月15日(金)～20日(水)	第77回滋賀県美術展覧会	滋賀県立美術館	県民が日頃の創作活動の成果を発表する場、また、身近に芸術を鑑賞する場となることを目指し開催した。 会期中、表彰式および部門毎に審査員による講評会を実施した。 [部門] 平面、立体、工芸、書 [出品点数] 441点(内、18歳以下58点) [入賞・入選作品数] 入賞53点、入選256点	2,375
通年	県内文化情報提供事業 湖国文化情報『れいかる』編集・発行事業		県内各地の文化施設等で行われる各種文化芸術情報を発信した。 [発行] 年5回(6月1日・8月1日・10月1日・12月1日・3月1日発行) [発行部数]30,000部/1回 [配布先]県内市役所役場、公共文化施設、図書館、公民館、金融機関、商業施設等491箇所	—
	総合文化誌『湖国と文化』提供事業		季刊誌「湖国と文化」を県内外の図書館や教育機関等に配本し、滋賀の文化の魅力を発信した。 [提供]年4回 [提供部数]1回420冊 [提供先]県内外の図書館、大学・短期大学、美術館、博物館、滋賀県人会、報道機関、県内市町など417箇所	—
合計 2事業 4公演				258,067

(ウ)独自事業

「文化で滋賀を元気に！」を合言葉に文化・経済・学術・行政等の各分野の人たちの交流を目的に発足した「文化・経済フォーラム滋賀」の事務局を担い、文化と様々な分野が連携した創造的な活動が広がるよう各種事業を実施した。

実施日	事業名	事業概要	備考
<p>通年</p>	<p>文化・経済フォーラム滋賀</p>	<p>「文化で滋賀を元気に！」する各種事業を実施。</p> <p>①「2023文化で滋賀を元気に！賞」 募集期間 8月～10月 表彰式 2月17日(土) びわ湖ホール 小ホール 大賞1点、各賞3点</p> <p>②文化経済サロン 6月18日(日) びわ湖ホール 研修室 7月28日(金) びわ湖ホール 研修室</p> <p>③第16回文化ビジネス塾 11月5日(日) 滋賀県立文化産業交流会館 小劇場</p> <p>④びわ湖・アーティスト・みんぐる2023 ガチャ・コン音楽祭Vol.3 9月 近江鉄道「高宮駅」、文化産業交流会館 C～古典と現代音楽の《関》 9月、10月 フィガロホール他、大津市内2会場</p> <p>⑤第14回総会・講演会 2月17日(土) びわ湖ホール 小ホール</p> <p>⑥シンボルマークの利用促進 通年</p>	<p>会員状況 152名</p>
<p>合計 1事業</p>			

## II 事業実績

### 2 滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール

#### (1) 自主事業

##### ア 令和5年度自主事業

令和5年度は、びわ湖ホール開館25周年、第3代芸術監督に阪 哲朗が就任した節目の年であった。びわ湖ホール独自の自主制作による創造活動を基礎にしながら、県民をはじめ多くの方々に国際的水準の舞台芸術を最高の鑑賞条件で提供するとともに、誰もが舞台芸術の楽しみを味わい繰り返し来場いただけることを目指して、オペラをはじめ、オーケストラ、室内楽、声楽、バレエ、演劇、古典芸能など幅広い多彩なジャンルで国内外の優れた公演を開催した。また、「劇場・音楽堂等の活性化に関する法律（平成24年6月施行）」に謳われた劇場等の相互連携、地域における舞台芸術の振興、人材養成、学校教育との連携などに積極的に取り組むなど、67事業189公演を行った。

開館25周年を記念して、びわ湖ホールらしくオペラの名曲を揃えた「オペラ ガラ・コンサート」を阪芸術監督の指揮により行うとともに、「田村 響 ピアノ・リサイタル」では、シアターメイツを無料で招待、「音楽会へ出かけよう！」では、初めての一般公演も実施した。

また、阪芸術監督は、自らの音楽の原点ともいえる“ウィーン”を1年のテーマとして掲げ、1年の幕開けを飾る「びわ湖の春 音楽祭」のテーマを“ウィーンの風”として取り組むとともに、ウィーンゆかりのオペラを3演目上演し、自らが指揮を務めた。

阪芸術監督が、最初に手掛けたプロデュースオペラは、R. シュトラウス作曲『ばらの騎士』。3月2日、3日の2日間に渡り4年ぶりの完全舞台上演として大ホールで上演した。まさにウィーンを感じさせる阪芸術監督の音楽づくりや、実演難度が高い当該演目をキャスト、スタッフが全て日本人で高水準の舞台に創り上げることができたなど、高い評価を得ることができた。

また、11月には、6年ぶりの共同制作オペラとして、東京芸術劇場、やまぎん県民ホールとの連携により、演出に野村萬斎を迎え、阪芸術監督指揮のもとJ. シュトラウスⅡ世作曲『こうもり』を上演した。「オペラへの招待」シリーズでは、10月にモーツァルト作曲『フィガロの結婚』をシリーズ初の6公演、12月にオッフエンバック作曲『天国と地獄』を4公演上演するなど、“創造する劇場”として国内外に発信した。

音楽公演は、前年度に引き続きジルヴェスター・コンサートを昼間に開催したほか、バイロイト音楽祭でも数々の主役級の役を務め、欧米で「最高のメゾソプラノの一人」と称される藤村実穂子の特別コンサート、カリスマ的人気を誇る石田泰尚が率いる石田組、国際的な舞台上で活躍を続けるアンヌ・ケフェレックなど、多彩な公演を行った。

びわ湖ホール声楽アンサンブルは、合唱音楽界の巨匠 田中信昭の指揮による第77回定期公演を行うとともに、声楽家が厚い信頼を寄せる河原忠之の弾き振りにより、びわ湖ホール開館25周年、声楽アンサンブル設立25周年に合わせ、若杉初代芸術監督へのオマージュとして、ヴェルディ作曲「レクイエム」とオペラ『小さな煙突そうじ屋さん』を第78回定期公演で演奏した。

バレエでは、子ども向けとして、東京バレエ団の「ドン・キホーテの夢」を上演し、演劇では、木ノ下歌舞伎による「糸井版 摂州合邦辻」、二兎社による「パートタイマー・秋子」を上演した。古典芸能の野村万作・野村萬斎狂言公演では、「末広がり」、「三番叟」と祝いの演目を特別なしつらえで上演し、開館25周年を祝った。

財団連携事業として、滋賀県出身のマリンバ・打楽器奏者等による文化産業交流会館開館35周年記念事業「スティーヴ・ライヒ／ドラミング（湖国が生んだ打楽器奏者の協演）」公演を行った。

地域の賑わいの創出と経済の活性化に向け、地元企業や団体と連携する音楽祭については、芸術監督 阪 哲朗がプロデュースする「びわ湖の春 音楽祭」に名称を変更して開催し、びわ湖ホールをより身近なホールとして親しんでいただく機会を提供した。

広く舞台芸術の普及を図るため、びわ湖ホール声楽アンサンブルによる活動を展開した。

県や教育委員会と連携した「びわ湖ホール 音楽会へ出かけよう！」（「ホールの子」事業）を6日間12公演開催し、4年ぶりに〈みんなで歌おう〉コーナー「翼をください」の合唱も再開して、子どもたちの歌声が大ホールに響き渡った。また、開館25周年を記念して、大人も一緒に楽しむことができるよう、初めて「音楽会へ出かけよう！」の一般公演も行った。

さらに、「学校巡回公演」、「ふれあい音楽教室」、県内巡回オペラ『泣いた赤おに』を実施するなど、県内小中学校へのアウトリーチに取り組み、次代を担う青少年や子どもたちが舞台芸術に触れる機会を提供した。

夏休みの子ども向け企画として、音楽や楽器に興味を持ってもらうことを目的に、「ピアノ解体ショー」を前年度に引き続き開催するとともに、新型コロナウイルス感染症の感染予防のため中止にしていたロビーコンサートを3年ぶりに復活し、七夕ロビーコンサートをはじめ6公演を行うなど、広く舞台芸術の普及・振興に努めた。

阪芸術監督が講師を務め、オペラ指揮者やコレペティトゥアを対象としたオペラセミナーや、日本人として初めてミラノ・スカラ座で『蝶々夫人』の主演を演じた林 康子を講師に迎えた声楽曲研修など、次世代の育成を図るとともに、その指導の様子を一般に公開した。

なお、開催を予定していた「池田香織 メゾソプラノ・リサイタル」は出演者の体調不良により、「オハッド・ナハリン/バットシェバ舞踊団」は中東情勢の悪化に伴い公演を中止した。

## イ 令和5年度受託事業

文化庁の「舞台芸術等総合支援事業（学校巡回公演）」として近畿地方や中部地方等の小学校、特別支援学校7校において、声楽アンサンブルによるオペラ『泣いた赤おに』を上演し、その関連企画として事前にワークショップ「ふれあい音楽教室～泣いた赤おに～」を開催した。

令和5年度【自主事業】

びわ湖ホール

区分	事業数 (内 訳)	公演数	入場者数	
自主公演	大ホール 13 (12)	オペラ：2、オーケストラ：7、室内楽・声楽：3、バレエ：1	19 (18)	21,142 (20,428)
	中ホール 6 (9)	オペラ：2、室内楽・声楽：1、演劇：2、古典芸能：1	15 (17)	7,518 (7,437)
	小ホール 9 (10)	室内楽・声楽：8、ワールドミュージック：1、	20 (25)	5,699 (6,330)
	その他 1 (1)	室内楽・声楽：1	1 (1)	434 (352)
	計	29 (32)	オペラ：4、オーケストラ：7、室内楽・声楽：13、ワールドミュージック：1、バレエ：1、演劇：2、古典芸能：1	55 (61)
普及事業	19 (21)	学校巡回公演：1、音楽会へ出かけよう：1、ふれあい音楽教室：1、県内巡回オペラ：1、ホスピタルコンサート：1、夏休み企画：1、トライアングル講座：1、オペラ講座：1、『ばらの騎士』セミナー：1、オペラセミナー：1、声楽曲研修：1、アンサンブルの楽しみ：1、室内楽への招待関連講座：1、ワークショップ：2、音楽祭サテライト公演：1、ピアノコンクール：1、舞台技術研修：1、ロビーコンサート：1	98 (108)	21,305 (22,847)
受託事業	1 (1)	舞台芸術等総合支援事業（学校巡回公演）：1	14 (14)	3,138 (3,118)
共催等	18 (21)	連携：1、共催：14、協力：3	22 (26)	13,894 (12,644)
合計	67 (75)		189 (209)	73,130 (73,156)

※（ ）は前年度実績

※中止：2事業2公演（中ホール1事業1公演、小ホール1事業1公演）

【配信事業（有料配信）】

区分	事業数 (内 訳)	公演数	視聴者数	
自主公演	1 (6)	室内楽・声楽：1	1 (7)	26 (332)

※（ ）は前年度実績

(ア) 大ホール

プロデュースオペラ『ばらの騎士』、共同制作オペラ『こうもり』をはじめ、オーケストラ、室内楽・声楽、バレエ公演など13事業19公演を行った。

実施日	事業名	事業概要	入場者数	分野
4月29日(土・祝)	びわ湖の春音楽祭2023 29-2-L 「オープニング・コンサート」	指揮：阪 哲朗（びわ湖ホール芸術監督） ソプラノ：中嶋彰子 管弦楽：京都市交響楽団  開会宣言（滋賀県知事 三日月大造）  曲目： J.シュトラウスⅡ世：『ヴェネツィアの一夜』より 序曲、“ほろ酔いの歌” ジューティンスキー：ウィーン、わが夢の街 J.シュトラウスⅡ世：『踊り子ファニー・エルスラー』より “シーヴェリングのリラの花”、『こうもり』より “チャールダッシュ” カールマン：『チャールダッシュの女王』より “ハイヤー 山こそ我が故郷” J.シュトラウスⅡ世：『騎士パズマン』より “チャールダッシュ” <アンコール> J.シュトラウスⅡ世：『ハンガリー万歳』	1,210	オーケストラ
4月29日(土・祝)	びわ湖の春音楽祭2023 29-5-L 「日本センチュリー交響楽団・鈴木優人（指揮）」	指揮：鈴木優人 管弦楽：日本センチュリー交響楽団  曲目： J.S.バッハ（ウェーベルン編）：「音楽の捧げもの」より 6声のリチェルカーレ R.シュトラウス：13の管楽器のためのセレナード 変ホ長調 モーツァルト：交響曲 第40番 ト短調 <アンコール> J.シュトラウスⅡ世：ピツィカート・ポルカ	1,100	オーケストラ
4月30日(日)	びわ湖の春音楽祭2023 30-3-L 「京都市交響楽団・阪 哲朗（指揮）・老田裕子（ソプラノ）」	指揮：阪 哲朗（びわ湖ホール芸術監督） ソプラノ：老田裕子 管弦楽：京都市交響楽団  曲目： モーツァルト：モテット「踊れ、喜べ、汝幸いなる魂よ」 ベートーヴェン：交響曲 第7番 イ長調	1,240	オーケストラ
4月30日(日)	びわ湖の春音楽祭2023 30-6-L 「ファイナル・コンサート」	指揮：阪 哲朗（びわ湖ホール芸術監督） ピアノ：梯 剛之 管弦楽：日本センチュリー交響楽団  曲目： モーツァルト：ピアノ協奏曲 第21番 ハ長調 モーツァルト：交響曲 第36番 ハ長調「リンツ」	1,066	オーケストラ

実施日	事業名	事業概要	入場者数	分野
6月3日(土)	びわ湖ホール音楽会へ出かけよう！<一般公演> (2公演)	指揮：阪 哲朗（びわ湖ホール芸術監督） 管弦楽：京都市交響楽団 独唱：宮里直樹 合唱：びわ湖ホール声楽アンサンブル 脚本・構成：中村敬一  曲目： モーツァルト：オペラ『フィガロの結婚』序曲 楽器紹介：弦楽器～ハープ～木管楽器～金管楽器～打楽器 チャイコフスキー：バレエ組曲『くるみ割り人形』より“行進曲” マスカーニ：オペラ『カヴァレリア・ルスティカーナ』より“間奏曲” オッフェンバック：オペレッタ『天国と地獄』より“地獄のギャロップ” ワーグナー：オペラ『ローエングリン』第3幕への前奏曲 プッチーニ：オペラ『トゥーランドット』より“誰も寝てはならぬ” 村井邦彦：翼をください エルガー：行進曲「威風堂々」第1番 <アンコール> J.シュトラウスI世：ラデツキー行進曲	432          511	オーケストラ
7月17日(月・祝)	<名曲コンサート> 華麗なるオーケストラの世界vol.6  喜古恵理香指揮 日本センチュリー交響楽団	指揮：喜古恵理香 管弦楽：日本センチュリー交響楽団  曲目： ビゼー：「アルルの女」第1組曲、第2組曲 ベートーヴェン：交響曲 第3番 変ホ長調 op.55「英雄」	958	オーケストラ
8月5日(土)	びわ湖ホール声楽アンサンブル「美しい日本の歌」	指揮：本山秀毅（びわ湖ホール声楽アンサンブル桂冠指揮者） 管弦楽：京都フィルハーモニー室内合奏団 合唱：びわ湖ホール声楽アンサンブル 司会：竹内直紀  曲目： 江州音頭、花の街、リンゴの唄 混声合唱のための唱歌メドレー「ふるさとの四季」 大地讃頌 銀河鉄道999、青い珊瑚礁、ルビーの指環、やさしさに包まれたなら 恋のダイヤル6700、春一番、YAH YAH YAH、さとうきび畑、いのちの歌 あの素晴らしい愛をもう一度 <アンコール> 琵琶湖周航の歌 上を向いて歩こう	846	室内楽・声楽等
8月12日(土)	東京バレエ団 子どものためのバレエ 「ドン・キホーテの夢」	演出・振付：ウラジーミル・ワシーリエフ 音楽：レオン・ミンクス ほか 振付補佐：斎藤友佳理  出演：東京バレエ団 中島映理子（キトリ）、生方隆之介（バジル）	1,409	バレエ
8月26日(土)	<マーラー・シリーズ> 沼尻竜典×京都市交響楽団	指揮：沼尻竜典（びわ湖ホール桂冠芸術監督） 管弦楽：京都市交響楽団  曲目： マーラー：交響曲 第7番「夜の歌」	1,194	オーケストラ

実施日	事業名	事業概要	入場者数	分野
9月3日(日)	<名曲コンサート> 田村 響 ピアノ・リサイタル	ピアノ：田村 響  曲目： モーツァルト：ピアノ・ソナタ第10番 K.330 ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ第23番「熱情」 ドビュッシー：月の光 ショパン：ノクターン op.9-2 ドビュッシー：亜麻色の髪の乙女 ショパン：ノクターン 遺作 シューベルト：即興曲 op.142-2 ショパン：幻想即興曲、ワルツ 華麗なる大円舞曲 op.18 <アンコール> メンデルスゾーン：《無言歌集》第1巻より 甘い思い出 op.19-1 ショパン：小犬のワルツ ベートーヴェン：エリーゼのために モーツァルト：トルコ行進曲	662	室内楽・声楽等
9月17日(日)	開館25周年記念 オペラ ガラ・コンサート	指揮：阪 哲朗（びわ湖ホール芸術監督） 出演：澤畑恵美、石橋栄実、船越亜弥**、藤木大地 宮里直樹、山本康寛**、青山 貴、市川敏雅* *びわ湖ホール声楽アンサンブル **びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー 合唱：びわ湖ホール声楽アンサンブル 管弦楽：京都市交響楽団  曲目： 【第1部】 ワーグナー：『タンホイザー』より“歌の殿堂をたたえよう” ヴェルディ：『椿姫』より“プロヴァンスの陸と海”、『リゴレット』より“女心の歌”、『運命の力』より“神よ、平和を与えたまえ”、『ドン・カルロ』より 友情の二重唱 ワーグナー：『ニュルンベルクのマイスタージンガー』より“マイスターを軽んじてはならない” 【第2部】 J.シュトラウスⅡ：『こうもり』より“晩さん会は僕らを招く”、“私はお客を招くのが好き” コルンゴルト：『死の都』より“マリエッタの歌”、“ピエロの唄”、“終幕のアリア” モーツァルト：『フィガロの結婚』より“恋とはどんなものかしら”、“開けて、早く、開けて”、“手紙の二重唱”、“あの素晴らしい日々はどこに” R.シュトラウス：『ばらの騎士』より“テノール歌手のアリア”、“終幕の三重唱” <アンコール> J.シュトラウスⅡ：『こうもり』より“シャンパンの歌”	978	オーケストラ

実施日	事業名	事業概要	入場者数	分野
9月30日(土)	<特別コンサート> 藤村実穂子 メゾソプラノ・リサイタル	メゾソプラノ：藤村実穂子 ピアノ：ヴォルフラム・リーガー  曲目： モーツァルト：静けさは微笑み、喜びの鼓動、すみれ、ルイーゼが不実な恋人の手紙を焼いた時、夕べの想い マーラー：「さすらう若人の歌」 恋人の婚礼の時、朝の野を行けば 胸の中には燃える剣が、恋人の二つの青い眼 ツェムリンスキー：「メーテルリンクの詩による6つの歌曲」op.13 三人姉妹、目隠しされた乙女たち、乙女の歌 彼女の恋人が去った時、いつか彼が帰ってきたら、城に歩み寄る女 細川俊夫：「2つの子守唄」（日本民謡集より） 五木の子守唄、江戸の子守唄 <アンコール> ツェムリンスキー：子守歌、春の日、夜のささやき	514	室内楽・声楽等
11月19日(日)	<共同制作オペラ> J.シュトラウスⅡ世作曲 『こうもり』全3幕 (ドイツ語上演・日本語台詞、日本語・英語字幕付)	指揮：阪 哲朗（びわ湖ホール芸術監督） 演出：野村萬斎  アイゼンシュタイン：福井 敬 ロザリンデ：森谷真理 フランク：山下浩司 オルロフスキー公爵：藤木大地 アルフレード：与儀 巧 ファルケ：大西宇宙 アデーレ：幸田浩子 プリント博士：晴 雅彦 フロッシュ：桂 米園治 イーダ：佐藤寛子 合唱：びわ湖ホール声楽アンサンブル 管弦楽：日本センチュリー交響楽団	1,649 <b>完売</b>	オペラ
11月26日(日)	石田組（弦楽アンサンブル）	出演：石田組  曲目： シューベルト（マーラー編曲）：死と乙女（弦楽合奏版） グリーグ：二つの悲しき旋律 シルヴェストリ（松岡あさひ編曲）：バック・トゥ・ザ・フューチャー チャップリン（松岡あさひ編曲）：スマイル クイーン（松岡あさひ編曲）：ボヘミアン・ラプソディ、輝ける7つの海 レインボー（松岡あさひ編曲）：キル・ザ・キング <アンコール> アラン・メンケン（松岡あさひ編）：時は永遠に 「美女と野獣」より マイケル・ジャクソン（松岡あさひ編）：今夜はビート・イット フレディ・マーキュリー（松岡あさひ編）：ボーン・トゥ・ラブ・ユー	1,768	室内楽・声楽等

実施日	事業名	事業概要	入場者数	分野
12月31日(日)	びわ湖ホール ジルヴェスター・コンサート2023	<p>指揮：キンボー・イシイ  司会：桂 米團治  管弦楽：大阪交響楽団  ピアノ：福間洸太郎  ソリスト：砂川涼子、清水徹太郎*、山本康寛*  *びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー  合唱：びわ湖ホール声楽アンサンブル  びわ湖ホール ジルヴェスター合唱団  ファンファーレ：ジルヴェスター・ファンファーレ隊  (一般参加)</p> <p>曲目：  ラフマニノフ：ピアノ協奏曲第2番  &lt;アンコール&gt;  坂本龍一：Aqua</p> <p>スメタナ：歌劇『売られた花嫁』（ドイツ語歌唱）より  ハイライト  序曲、農民たちの合唱、ポルカ、道化師の踊り  第3幕フィナーレ ほか  外山雄三：管弦楽のためのラプソディ  &lt;アンコール&gt;  J.シュトラウス I 世：ラデツキー行進曲</p>	1,438	オーケストラ
3月2日(土)	<p>&lt;びわ湖ホール プロデュースオペラ&gt;  R シュトラウス作曲</p>	<p>指揮：阪 哲朗（びわ湖ホール芸術監督）  演出：中村敬一</p> <p>元帥夫人：森谷真理  オックス男爵：妻屋秀和  オクタヴィアン：八木寿子  ファーニナル：青山 貴  ゾフィー：石橋栄実  マリアンネ：船越亜弥*  ヴァルツァッキ：高橋 淳  アンニーナ：益田早織*  警部：松森 治*  元帥夫人の執事：島影聖人*  ファーニナル家の執事：古屋彰久*  公証人：晴 雅彦  料理屋の主人：山本康寛*  テノール歌手：清水徹太郎*  *びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー  合唱：びわ湖ホール声楽アンサンブル  管弦楽：京都市交響楽団</p>	<p>1,570  <span style="background-color: #f4a460; padding: 2px;">完売</span></p>	オペラ

実施日	事業名	事業概要	入場者数	分野
3月3日(日)	『ぼらの騎士』全3幕 (ドイツ語上演・日本語字幕付)	指揮：阪 哲朗 (びわ湖ホール芸術監督) 演出：中村敬一  元帥夫人：田崎尚美 オックス男爵：齊木健詞 オクタヴィアン：山際きみ佳* ファーニナル：池内 響 ゾフィー：吉川日奈子 マリアンネ：船越亜弥* ヴァルツァッキ：高橋 淳 アンニーナ：益田早織* 警部：松森 治* 元帥夫人の執事：島影聖人* ファーニナル家の執事：古屋彰久* 公証人：晴 雅彦 料理屋の主人：山本康寛* テノール歌手：清水徹太郎* *びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー 合唱：びわ湖ホール声楽アンサンブル 管弦楽：京都市交響楽団	1,330	オペラ
3月17日(日)	子どものための管弦楽教室 「オーケストラと物語」	指揮：藤岡幸夫 (関西フィルハーモニー管弦楽団首席指揮者) 管弦楽：関西フィルハーモニー管弦楽団 ソプラノ：船越亜弥* テノール：清水徹太郎* 司会：空井仁美 *びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー  曲目： オッフェンバック：喜歌劇『天国と地獄』序曲より “カンカン” ヴェルディ：歌劇『リゴレット』より “女心の歌” ヘンデル：歌劇『リナルド』より “私を泣かせてください” レハール：喜歌劇『メリー・ウィドウ』より “唇は黙して” チャイコフスキー：バレエ『くるみ割り人形』より “金平糖の精の踊り” ジョン・ウィリアムズ：映画『ハリー・ポッターと賢者の石』より “ヘドウィグのテーマ” 久石 譲(川上肇編曲)：映画『となりのトトロ』より “さんぽ” リムスキー＝コルサコフ：交響組曲『シェエラザード』op.35 より 第4楽章 “バグダッドの祭り。海。船は青銅の騎士のある岩で難破。終曲” <アンコール> ヴェルディ：歌劇『椿姫』より “乾杯の歌”	1,267	オーケストラ
合 計 13事業 19公演			21,142	

(イ) 中ホール

オペラへの招待『フィガロの結婚』、『天国と地獄』をはじめ、演劇や古典芸能など6事業15公演を行った。

実施日	事業名	事業概要	入場者数	分野
7月1日(土)	木ノ下歌舞伎 『糸井版 撰州合邦辻』	作：菅 専助、若竹笛躬 監修・補綴・上演台本：木ノ下裕一 上演台本・演出・音楽：糸井幸之介（FUKAIPRODUCE 羽衣） 音楽監修：manzo 振付：北尾 亘  出演：内田 慈、土屋神葉、谷山知宏、永島敬三、永井 菜梨奈、飛田大輔、石田迪子、山森大輔、伊東沙保、西田夏奈子、武谷公雄  <ポストパフォーマンストーク> 木ノ下裕一	429	演劇
10月7日(土)	<オペラへの招待> モーツァルト作曲『フィガロの結婚』全4幕 (イタリア語上演・日本語字幕付)	指揮：阪 哲朗（びわ湖ホール芸術監督） 演出：松本重孝 管弦楽：日本センチュリー交響楽団  独唱・合唱：びわ湖ホール声楽アンサンブル 伯爵：市川敏雅 伯爵夫人：船越亜弥* スザンナ：山岸裕梨 フィガロ：平野 和** ケルビーノ：山内由香 マルチェリーナ：益田早織* バルトロ：林 隆史* バジリオ：有本康人 ドン・クルツィオ：奥本凱哉 バルバリーナ：佐々木真衣 アントニオ：西田昂平 花娘：高田瑞希、小林あすき* *びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー **客演	485	オペラ
10月8日(日)		指揮：阪 哲朗（びわ湖ホール芸術監督） 演出：松本重孝 管弦楽：日本センチュリー交響楽団  独唱・合唱：びわ湖ホール声楽アンサンブル 伯爵：平 欣史 伯爵夫人：森谷真理** スザンナ：熊谷綾乃* フィガロ：内山建人* ケルビーノ：山際きみ佳* マルチェリーナ：藤居知佳子 バルトロ：萩原寛明** バジリオ：谷口耕平 ドン・クルツィオ：福西 仁 バルバリーナ：脇阪法子 アントニオ：大野光星 花娘：高田瑞希、小林あすき* *びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー **客演	517	オペラ

実施日	事業名	事業概要	入場者数	分野
10月9日(月・祝)		<p>指揮：阪 哲朗（びわ湖ホール芸術監督）            演出：松本重孝            管弦楽：日本センチュリー交響楽団</p> <p>独唱・合唱：びわ湖ホール声楽アンサンブル            伯爵：市川敏雅            伯爵夫人：船越亜弥*            スザンナ：山岸裕梨            フィガロ：平野 和**            ケルビーノ：山内由香            マルチェリーナ：益田早織*            バルトロ：林 隆史*            バジリオ：有本康人            ドン・クルツィオ：奥本凱哉            バルバリーナ：佐々木真衣            アントニオ：西田昂平            花娘：高田瑞希、小林あすき*            *びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー            **客演</p>	464	オペラ
10月14日(土)	<オペラへの招待> モーツァルト作曲『フィガロの結婚』全4幕 (イタリア語上演・日本語字幕付)	<p>指揮：阪 哲朗（びわ湖ホール芸術監督）            演出：松本重孝            管弦楽：日本センチュリー交響楽団</p> <p>独唱・合唱：びわ湖ホール声楽アンサンブル            伯爵：平 欣史            伯爵夫人：森谷真理**            スザンナ：熊谷綾乃*            フィガロ：内山建人*            ケルビーノ：山際きみ佳*            マルチェリーナ：藤居知佳子            バルトロ：萩原寛明**            バジリオ：谷口耕平            ドン・クルツィオ：福西 仁            バルバリーナ：脇阪法子            アントニオ：大野光星            花娘：高田瑞希、小林あすき*            *びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー            **客演</p>	480	オペラ
10月15日(日)		<p>指揮：阪 哲朗（びわ湖ホール芸術監督）            演出：松本重孝            管弦楽：日本センチュリー交響楽団</p> <p>独唱・合唱：びわ湖ホール声楽アンサンブル            伯爵：市川敏雅            伯爵夫人：船越亜弥*            スザンナ：山岸裕梨            フィガロ：平野 和**            ケルビーノ：山内由香            マルチェリーナ：益田早織*            バルトロ：林 隆史*            バジリオ：有本康人            ドン・クルツィオ：奥本凱哉            バルバリーナ：佐々木真衣            アントニオ：西田昂平            花娘：高田瑞希、小林あすき*            *びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー            **客演</p>	521	オペラ

実施日	事業名	事業概要	入場者数	分野
10月16日(月)	<オペラへの招待> モーツァルト作曲『フィガロの結婚』全4幕 (イタリア語上演・日本語字幕付)	指揮：阪 哲朗 (びわ湖ホール芸術監督) 演出：松本重孝 管弦楽：日本センチュリー交響楽団  独唱・合唱：びわ湖ホール声楽アンサンブル 伯爵：平 欣史 伯爵夫人：森谷真理** スザンナ：熊谷綾乃* フィガロ：内山建人* ケルビーノ：山際きみ佳* マルチェリーナ：藤居知佳子 バルトロ：萩原寛明** バジリオ：谷口耕平 ドン・クルツィオ：福西 仁 バルバリーナ：脇阪法子 アントニオ：大野光星 花娘：高田瑞希、小林あすき* *びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー **客演	540	オペラ
12月21日(木)	<オペラへの招待> オッフェンバック作曲	指揮：大川修司(びわ湖ホール声楽アンサンブル指揮者) 台本・演出：岩田達宗 管弦楽：大阪交響楽団  独唱・合唱：びわ湖ホール声楽アンサンブル オルフェ：有本康人 ユリディス：山岸裕梨 字幕：藤居知佳子 プルトン/アリステ：奥本凱哉 ジュピター：市川敏雅 キュービッド：森 季子* ダイアナ：佐々木真衣 ヴィーナス：船越亜弥* マルス：西田昂平 メルキュール：迎 肇聡* ジュノン：黒田恵美* ハンス・スティックス：島影聖人* 合唱：『天国と地獄』合唱団(一般公募) *びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー **客演	369	オペラ

実施日	事業名	事業概要	入場者数	分野
12月22日(金)	『天国と地獄』全2幕 (日本語上演・日本語字幕付)	指揮：大川修司(びわ湖ホール声楽アンサンブル指揮者) 台本・演出：岩田達宗 訳詞：宮本益光 管弦楽：大阪交響楽団  独唱・合唱：びわ湖ホール声楽アンサンブル オルフェ：福西 仁 ユリディス：高田瑞希 字幕：山内由香 プルトン/アリステ：谷口耕平 ジュピター：大野光星 キューピッド：森 千夏** ダイアナ：藤村江李奈* ヴィーナス：小林あすき* マルス：林 隆史* メルキュール：平 欣史 ジュノン：栗原未和* ハンス・スティックス：古屋彰久* 合唱：『天国と地獄』合唱団(一般公募) *びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー **客演	333	オペラ
12月23日(土)	<オペラへの招待> オッフェンバック作曲	指揮：大川修司(びわ湖ホール声楽アンサンブル指揮者) 台本・演出：岩田達宗 管弦楽：大阪交響楽団  独唱・合唱：びわ湖ホール声楽アンサンブル オルフェ：有本康人 ユリディス：山岸裕梨 字幕：藤居知佳子 プルトン/アリステ：奥本凱哉 ジュピター：市川敏雅 キューピッド：森 季子* ダイアナ：佐々木真衣 ヴィーナス：船越亜弥* マルス：西田昂平 メルキュール：迎 肇聡* ジュノン：黒田恵美* ハンス・スティックス：島影聖人* 合唱：『天国と地獄』合唱団(一般公募) *びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー **客演	486	オペラ

実施日	事業名	事業概要	入場者数	分野
12月24日(日)	『天国と地獄』全2幕 (日本語上演・日本語字幕付)	指揮：大川修司(びわ湖ホール声楽アンサンブル指揮者) 台本・演出：岩田達宗 訳詞：宮本益光 管弦楽：大阪交響楽団  独唱・合唱：びわ湖ホール声楽アンサンブル オルフェ：福西 仁 ユリディス：高田瑞希 字幕：山内由香 プルトン/アリステ：谷口耕平 ジュピター：大野光星 キューピッド：森 千夏** ダイアナ：藤村江李奈* ヴィーナス：小林あすき* マルス：林 隆史* メルキュール：平 欣史 ジュノン：栗原未和* ハンス・スティックス：古屋彰久* 合唱：『天国と地獄』合唱団(一般公募) *びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー **客演	460	オペラ
1月14日(日)	ピアノ・ストーリー クララ・シューマンとヨハネス・ブラームス 「音符に愛を閉じこめて」	ピアノ：伊藤 恵(クララのピアノ)、阪田知樹(ブラームスのピアノ) 朗読：金月真美(クララの声)、宮坂俊蔵(ブラームスの声)、谷 昌樹(第3の男の声)  曲目： ブラームス：ワルツ 変イ長調、ピアノ・ソナタ 第2番 嬰へ短調より第1楽章、ピアノ・ソナタ 第3番 へ短調より第2楽章 モーツァルト：ピアノ協奏曲 第23番 イ長調より第2楽章 ブラームス：ハンガリー舞曲集より第1番、交響曲 第2番 ニ長調より第1楽章 ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ 第26番 変ホ長調「告別」より第3楽章 ブラームス：ピアノのための6つの小品より「バラード」 モーツァルト：2台のピアノのためのソナタ ニ長調より第1楽章 ブラームス：ピアノのための6つの小品より「ロマンス」、主題と変奏 ニ短調(弦楽六重奏曲第1番第2楽章)、ワルツ イ長調	367	室内楽・声楽等
2月4日(日)	オハッド・ナハリン/バットシェバ舞踊団 「MOMO」 <b>公演中止</b>	【公演中止】 中東情勢が悪化のため  演出・振付：オハッド・ナハリン 出演：バットシェバ舞踊団	-	ダンス
2月10日(土)	二兎社公演47 「パートタイマー・秋子」	作・演出：永井 愛 出演：沢口靖子 生瀬勝久、亀田佳明、土井ケイト、吉田ウーロン太、関谷美香子、稲村 梓、小川ゲン、田中 亨、石森美咲、水野あや、石井愼一	777	演劇

実施日	事業名	事業概要	入場者数	分野
3月20日(水・祝)	野村万作・野村萬斎狂言公演 (2公演)	解説：野村萬斎、高野和憲  <末広かり> 〔出演〕 果報者：野村万作 太郎冠者：野村萬斎 すっぱ：石田幸雄  笛：齊藤 敦 小鼓：成田 奏 大鼓：山本寿弥 太鼓：加藤洋輝 後見：内藤 連  <三番叟> 〔出演〕 三番叟：野村裕基 千歳：飯田 豪  笛：齊藤 敦 小鼓頭取：成田達志 脇鼓：成田 奏、林 大和 太鼓：山本寿弥 後見：深田博治、月崎晴夫 地謡：野村萬斎、石田幸雄、高野和憲、内藤 連、金澤桂舟	662	古典芸能
		解説：高野和憲  <末広かり> 〔出演〕 果報者：野村万作 太郎冠者：野村裕基 すっぱ：深田博治  笛：齊藤 敦 小鼓：成田 奏 大鼓：山本寿弥 太鼓：加藤洋輝 後見：飯田 豪  <三番叟> 〔出演〕 三番叟：野村萬斎 千歳：内藤 連  笛：齊藤 敦 小鼓頭取：成田達志 脇鼓：成田 奏、林 大和 太鼓：山本寿弥 後見：深田博治、月崎晴夫 地謡：石田幸雄、高野和憲、野村裕基、飯田 豪、金澤桂舟	628	古典芸能
合 計 6事業 15公演			7,518	

※中止：1事業1公演

(ウ) 小ホール

室内楽・声楽やワールドミュージックなど9事業20公演を行った。

実施日	事業名	事業概要	入場者数	分野
4月22日(土)	有料ライブ配信	出演：田中信昭（指揮）、中嶋 香（ピアノ） びわ湖ホール声楽アンサンブル（独唱・合唱）  曲目： ハイドン：オラトリオ「天地創造」より第3曲 いまや聖なる光により、第28曲 その恵みにより おお主なる神よ モーツァルト：アヴェ・ヴェルム・コルプス、ミサ曲 ハ長調「戴冠ミサ」より アニュス・デイ シューマン：鍛冶屋、夏の歌、森で、おやすみ、ゲンゼブーベンのロマンス、流浪の民 シューベルト：太陽に寄す、親睦の集い、運命を統御するもの <アンコール> シューマン：ゲンゼブーベンのロマンス	263	室内楽・声楽等
	有料アーカイブ配信			
4月29日(土・祝)	びわ湖の春音楽祭2023 29-1-S 「上野耕平（サクソフォン）・高橋優介（ピアノ）」	出演：上野耕平（サクソフォン）、高橋優介（ピアノ）  曲目： モーツァルト：ヴァイオリン・ソナタ 第20番 ハ長調 K. 303 モーツァルト：オーボエ四重奏曲 ハ長調 K. 370 <アンコール> モーツァルト：アダージョ ハ長調 K. 580a J. S. バッハ：G線上のアリア	310	室内楽・声楽等
			完売	
4月29日(土・祝)	びわ湖の春音楽祭2023 29-3-S 「玉井菜採（ヴァイオリン）・北端祥人（ピアノ）」	出演：玉井菜採（ヴァイオリン）、北端祥人（ピアノ）  曲目： シューベルト：ソナチネ 第3番 ト短調 op.137-3 D408 コルンゴルト：「から騒ぎ」より4つの小品 op.11 <アンコール> ホイベルガー（クライスラー編）：「オペラ舞踏会」より真夜中の鐘	310	室内楽・声楽等
			完売	
4月29日(土・祝)	びわ湖の春音楽祭2023 29-4-S 「びわ湖ホール声楽アンサンブル・田中信昭（指揮）・中嶋 香（ピアノ）」	出演：田中信昭（指揮）、中嶋 香（ピアノ） びわ湖ホール声楽アンサンブル  曲目： ハイドン：オラトリオ「天地創造」より 第28曲 その恵みにより おお主なる神よ モーツァルト：アヴェ・ヴェルム・コルプス、ミサ曲 ハ長調「戴冠ミサ」より アニュス・デイ シューマン：夏の歌、森で、流浪の民 シューベルト：誕生日讃歌「聖なる日」 - 運命を統御するもの - <アンコール> シューベルト：交際上手 - 親睦の集い -	310	室内楽・声楽等
			完売	

実施日	事業名	事業概要	入場者数	分野
4月29日(土・祝)	びわ湖の春音楽祭2023 29-6-S 「中嶋彰子(ソプラノ)・古野七央佳(ピアノ)」	出演：中嶋彰子(ソプラノ)、古野七央佳(ピアノ)  曲目： シュトルツ：プラーター公園はまた花盛り シューベルト：野ばら モーツァルト：すみれ ブラームス：メロディのように、永遠の愛 トスティ：四月、理想 ヨゼフ・マルクス：6曲のピアノピースより“アルバムブラット” コルンゴルト：スノードロップ シェーンベルク：キャバレーソングより『アルカディアの鏡』からのアリア J.シュトラウスⅡ世：『ヴェネツィアの一夜』より“ほろ酔いの歌” シュトルツ：『お気に入り』より“あなたは私の心の皇帝よ” <アンコール> ジーツィンスキー：ウィーン我が夢の街	295	室内楽・声楽等
4月30日(日)	びわ湖の春音楽祭2023 30-1-S 「0歳児からのコンサート」	出演：びわ湖ホール声楽アンサンブル 栗原未和*、藤村江李奈*、森 季子*、山際きみ佳* 島影聖人*、竹内直紀*、五島真澄*、迎 肇聡* *びわ湖ホール声楽アンサンブルソロ登録メンバー 植松さやか(ピアノ)  曲目： 山の音楽家 うさぎのダンス～ぞうさん～犬のおまわりさん、 かっこう(輪唱)、 「アナと雪の女王」より ありのまま、あこがれの夏 「となりのトトロ」より となりのトトロ、さんぽ 「天空の城ラピュタ」より 君をのせて ジャンボリミッキー! <アンコール> フニクリ・フニクラ	311 完売	室内楽・声楽等
4月30日(日)	びわ湖の春音楽祭2023 30-2-S 「山内利一(打楽器・津軽三味線)・菊武粧子(箏)・井本蝶山(尺八)」	出演：山内利一(打楽器、津軽三味線)、菊武粧子(箏)、井本蝶山(尺八)  曲目： 獅子 六段の調(しらべ) 鶴の巣(す)籠(ごもり) 津軽じょんがら節 春の海	251	室内楽・声楽等
4月30日(日)	びわ湖の春音楽祭2023 30-4-S 「上村 昇(チェロ)・上野 真(ピアノ)」	出演：上村 昇(チェロ)、上野 真(ピアノ)  曲目： ベートーヴェン：『魔笛』の主題による12の変奏曲 へ長調 ベートーヴェン：チェロ・ソナタ第5番 二長調 <アンコール> ベートーヴェン：『ユダス・マカベウス』の主題による12の変奏曲より「第11変奏」	310 完売	室内楽・声楽等

実施日	事業名	事業概要	入場者数	分野
4月30日(日)	びわ湖の春音楽祭2023 30-5-S 「藤木大地（カウンターテナー）・矢野雄太（ピアノ）」	出演：藤木大地（カウンターテナー）、矢野雄太（ピアノ）  曲目： シューベルト：春の想い マラー：連作歌曲集「さすらう若者の歌」より 第2曲 「朝の野を歩けば」 ブラームス：野の寂しさ ベートーヴェン：連作歌曲集「遙かなる恋人に」 R.シュトラウス：万霊節 <アンコール> シューベルト：魔王	310 <b>完売</b>	室内楽・声楽等
5月28日(日)	<大人の楽しみ方34> タンゴの時間 鈴木大介（ギター）&北村 聡（バンドネオン）	出演：鈴木大介（ギター）、北村 聡（バンドネオン）  曲目： ギジェルモ・バルビエリ：パリに錨をおろして セバスティアン・ピアナ：シルバンド アグスティン・バルデイ：恋人もなく アンヘル・ビジョルド：エル・チョコロ フランシスコ・カナロ：マドレセルバ ホセ・ダメス：かつて二人は ペドロ・ラウレンス：我が愛のミロンガ カルロス・ガルデル：ボルベール ルイス・バカロフ：イル・ポスティエーノ ディエゴ・スキッシン：スケルツォとトンゴ ヘラルド・マトス・ロドリゲス：ラ・クンパルシータ アストル・ピアソラ：カフェ1930、ナイトクラブ1960（『タンゴの歴史』より） アストル・ピアソラ：リベルタンゴ <アンコール> アストル・ピアソラ：デカリシモ	319 <b>完売</b>	ワールドミュージック
7月31日(月)	<気軽にクラシック35> 石井楓子（ピアノ） 北欧の風&ブラームス	出演：石井楓子（ピアノ）  曲目： ラヴェル：古風なメヌエット ブラームス：3つの間奏曲より op.117-2、ヘンデルの主題による変奏曲とフーガ op.24 グリーク：抒情小曲集より 民謡 op.12-5、アルバムリーフ op.12-7、スプリングダンス op.47-6、過ぎ去った日々 op.57-1、春に寄す op.43-6、トルロハウゲンの婚礼の日 op.65-6 <アンコール> グリーク：抒情小曲集より 家路 op.62-6	208	室内楽・声楽等

実施日	事業名	事業概要	入場者数	分野
9月2日(土)	スタインウェイ“ピノ”シリーズ vol.9 日本語とうた～言葉としての日本語、そして日本のうた～ 木下牧子と信長貴富	出演：河原忠之（ピアノ・お話） びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー （船越亜弥、山際きみ佳、山本康寛、迎 肇聡）  曲目： 第1部：信長貴富 きみ歌えよ／歌曲／ヒスイ／ある日／髪／川／未来へ 寺山修司の短歌による6つの歌曲「チエホフ祭」 1.一粒の種 2.チエホフ祭 3.父の墓標 4.無名の詩 5.海青き日 6.巨大なる声 赤とんぼ／この道／夕焼け  第2部：木下牧子 おんがく／いっしょに 歌曲集「花のかず」 1.花のかず 2.夢のなかの空 3.クルミ 4.足おと 5.曇り日なら 6.カゼクサ 7.竹とんぼに 8.あさっておいで 9.ある日のたび 春に／夢みたものは…… <アンコール> 未来へ 鷗	213	室内楽・声楽等
9月9日(土)	日本音楽財団・全国公立文化施設協会共同事業  ストラディヴァリウス・コンサート ヴェロニカ・エーベルレ ヴァイオリン・リサイタル	出演：ヴェロニカ・エーベルレ（ヴァイオリン）、山田武彦（ピアノ）  曲目： モーツァルト：ヴァイオリン・ソナタ Kv377 ヘ長調 チャイコフスキー：なつかしい土地の思い出 バルトーク：ラブソディー 第1番 クララ・シューマン：3つのロマンス プラームス：ヴァイオリン・ソナタ 第2番 イ長調  <アンコール> パガニーニ：カンタービレ  【共同主催】 公益財団法人日本音楽財団 公益社団法人全国公立文化施設協会 滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール	235	室内楽・声楽等
11月5日(日)	<室内楽への招待> カザルス弦楽四重奏団	出演：カザルス弦楽四重奏団 ヴェラ・マルティネス・メーナー（ヴァイオリン） アベル・トーマス（ヴァイオリン） ジョナサン・ブラウン（ヴィオラ） アルナウ・トーマス（チェロ）  曲目： J. S. バッハ：フーガの技法 ニ短調 BWV1080（全曲） <アンコール> H. パーセル：ファンタジア ヘ長調 Z.737 カタロニア民謡（P. カザルス/R. トーマス編）：鳥の歌	320 完売	室内楽・声楽等

実施日	事業名	事業概要	入場者数	分野
11月25日(土)	<気軽にクラシック36> 森 季子 ロマン派のドイツ歌曲 ～いまいちど、原点に～	出演：森 季子（メゾソプラノ）、河原忠之（ピアノ）  曲目： シューベルト：糸を紡ぐグレートヒェン D.118、音楽に 寄せて D.547、ます D.550、春の信仰 D.686 マーラー：「リュッケルトの詩による5つの歌曲」より 私はほのかな香りを吸い込んだ、美しさゆえに愛するの なら、私はこの世から消えてしまった シューマン：歌曲集「女の愛と生涯」 op.42 全曲 <アンコール> R.シュトラウス：万霊節 平田あゆみ：忘れはしない、愛の日を	299	室内楽・声 楽等
12月2日(土)	<びわ湖の午後63> 池田香織 メゾソプラノ・ リサイタル	【公演中止】 出演者の体調不良のため  出演：池田香織（メゾソプラノ）、石野真穂（ピアノ）	—	室内楽・声 楽等
1月21日(日)	<気軽にクラシック37> 大島弥州夫 オーボエの歌	出演：大島弥州夫（オーボエ）、橋本礼奈（ピアノ）  曲目： ドニゼッティ：オーボエ・ソナタ モーツァルト：オーボエソナタk.374d(原曲 ヴァイオリ ンソナタ) 宮川彬良：風のオリヴァストロ(ピアノソロ) クロード＝ミシェル・シェーンベルク：ミュージカル 『レ・ミゼラブル』より“夢やぶれて” BEGIN：涙そうそう 菅野よう子：花は咲く  <アンコール> モリコーネ：ガブリエルのオーボエ（映画「ミッシ ョン」テーマ音楽） 吉田千秋：琵琶湖周航の歌	283	室内楽・声 楽等
1月24日(水)	<大人の楽しみ方35> ハーモニカ・カルテット スヴェング	出演：スヴェング(ハーモニカ・カルテット) エーロ・トゥルカ、エーロ・グンドストルム ヨーコ・クッハラ、パシ・レイノ  曲目： 昔のジャズ（伝統曲）、タンゴ・フミコ、子供時代、家の 玄関で～暗い格子の下で（伝統曲） 山田耕筰：赤とんぼ シベリウス：フィンランディア 追悼行進曲（伝統曲）、クマのダンス（伝統曲） ショパン：英雄ポロネーズ 宮川泰：恋のパカンス トゥルカ：祖母に捧げるタンゴ クッハラ：捕えられた乗客 ジョン・ウィリアムズ：ヘドウィグのテーマ（映画『ハ リー・ポッターと賢者の石』より） シベリウス：行進曲風（「カレリア組曲」より） カトリリア、ビルクア、ヴァップア（伝統曲） スヴェング：タイム・ラグ <アンコール> I'm gonna meet my mother in Glory（伝統曲） 久石譲：映画『ハウルの動く城』より 人生のメリー ゴーランド	311 <b>完売</b>	ワールド ミュージッ ク

実施日	事業名	事業概要	入場者数	分野
2月18日(日)	<気軽にクラシック38> ソプラノ 吉川日奈子が贈る「3拍子 アリアの魅力」	出演：吉川日奈子（ソプラノ）、湯浅加奈子（ピアノ）  曲目： リヒャルト・シュトラウス：セレナーデop.17 no.2、何もop.10 no.2、夜op.10 no.3、明日 op.27 no.4 モーツァルト：歌劇『ドン・ジョヴァンニ』より“あなたがお利口さんなら”、歌劇『フィガロの結婚』より“早くおいで、素晴らしい喜びよ”、歌劇『魔笛』より“愛の喜びは消え” プッチーニ：歌劇『ジャンニ・スキッキ』より“わたしのお父さん”、歌劇『ラ・ボエーム』より“私が街を歩けば” ヨハン・シュトラウス：春の声 op.410 <アンコール> レハール：喜歌劇『ジュディッタ』より“熱い口づけ”	203	室内楽・声楽等
3月10日(日)	<びわ湖の午後64> アンヌ・ケフェレック ピアノ・リサイタル	出演：アンヌ・ケフェレック（ピアノ）  曲目： J.S. バッハ：コラール「いざ来たれ、異教徒の救い主よ」BWV659a（ブゾーニ編）、協奏曲 二短調 BWV974より“アダージョ”（原曲 マルチェッロ：オーボエ協奏曲）、協奏曲 二短調 BWV596より“ラルゴ”（原曲 ヴィヴァルディ：合奏協奏曲 RV565）、カンタータ BWV147より コラール「主よ、人の望みの喜びよ」（ハス編） D. スカルラッティ：ソナタ 口短調 K.27、ソナタ ホ長調 K.531、ソナタ 二短調 K.32 G.F. ヘンデル：組曲 HWV434より“メヌエット”ト短調（ケンプ編）、シャコンヌ ト長調 HWV435 F. シューベルト：ピアノ・ソナタ第18番 op.78 D894 ト長調「幻想」 <アンコール> E. サティ：グノシエンヌ 第1番	319 <b>完売</b>	室内楽・声楽等
3月23日(土)	びわ湖ホール声楽アンサンブル 第78回定期公演「The オペラ！」	<ヴェルディ：レクイエム> 指揮・ピアノ：河原忠之 出演：びわ湖ホール声楽アンサンブル 独唱：山岸裕梨（ソプラノ）、山内由香（メゾソプラノ）、谷口耕平（テノール）、西田昂平（バリトン）  <プリテン：『小さな煙突そうじ屋さん』（演奏会形式/日本語上演）> 台本・訳詞：若杉 弘（初代びわ湖ホール芸術監督） 指揮・ピアノ：河原忠之 構成：中村敬一 出演： 翔（五郎）：山内由香 祥子（るり子）：山岸裕梨 倉田（珠子）：藤居知佳子 野村（黒田晋吾）：大野光星 耕介（剛）：福西 仁 アンナ（葉月）：高田瑞希 勇二（純）：佐々木真衣 昌代（神無）：脇阪法子 浩次（次郎）：森 季子* 真理（美奈）：小林由佳** 賢治（拓也）：山際きみ佳* 一郎（敬太）：市川敏雅 凱哉（芳生）：奥本凱哉 客席での歌：熊谷綾乃*、有本康人、谷口耕平、平 欣史、西田昂平 *びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー **客演	319 <b>完売</b>	室内楽・声楽等

実施日	事業名	事業概要	入場者数	分野
合 計 9事業 20公演			5,699	

(エ) その他

びわ湖ホール声楽アンサンブル東京公演を行った。

実施日	事業名	事業概要	入場者数	分野
3月24日(日)	びわ湖ホール 声楽アンサンブル 東京公演 vol.14 「The オペラ！」	<p>【会場】 東京文化会館 小ホール</p> <p>&lt;ヴェルディ：レクイエム&gt; 指揮・ピアノ：河原忠之 出演：びわ湖ホール声楽アンサンブル 独唱：山岸裕梨（ソプラノ）、山内由香（メゾソプラノ）、谷口耕平（テノール）、西田昂平（バリトン）</p> <p>&lt;ブリテン：『小さな煙突そうじ屋さん』（演奏会形式/日本語上演）&gt; 台本・訳詞：若杉 弘（初代びわ湖ホール芸術監督） 指揮・ピアノ：河原忠之 構成：中村敬一 出演： 翔（五郎）：山内由香 祥子（るり子）：山岸裕梨 倉田（珠子）：藤居知佳子 野村（黒田晋吾）：大野光星 耕介（剛）：福西 仁 アンナ（葉月）：高田瑞希 勇二（純）：佐々木真衣 昌代（神無）：脇阪法子 浩次（次郎）：森 季子* 真理（美奈）：小林由佳** 賢治（拓也）：山際きみ佳* 一郎（敬太）：市川敏雅 凱哉（芳生）：奥本凱哉 客席での歌：有本康人、谷口耕平、平 欣史、西田昂平 *びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー **客演</p>	434	室内楽・声楽等
合 計 1事業 1公演			434	

(オ) 普及事業

「音楽会へ出かけよう!」、「県内巡回オペラ」、「ふれあい音楽教室」および「オペラ講座」など19事業98公演を行った。

実施日	事業名	事業概要	入場者数
4月15日(土)	びわ湖の春 音楽祭2023 びわ湖ホール声楽アンサンブル “春”をおくるコンサート 湖南公演	会場：湖南省甲西文化ホール 出演：びわ湖ホール声楽アンサンブル、植松さやか（ピアノ） 特別出演：湖南省合唱団(有志)	378
4月16日(日)	びわ湖の春 音楽祭2023 びわ湖ホール声楽アンサンブル “春”をおくるコンサート 木之本公演	会場：木之本スティックホール 出演：びわ湖ホール声楽アンサンブル、植松さやか（ピアノ） 特別出演：ベルカント	202
4月23日(日)	～オペラ・バレエ・古典芸能～ ～初心者向け・トライアングル講座 vol.5 バレエ編	会場：びわ湖ホールリハーサル室 講師：青山登志和（元フジテレビ・プロデューサー）	55
5月14日(日)	イオンモール草津 春の音楽会	会場：イオンモール草津 出演：びわ湖ホール声楽アンサンブル、小林千夏（ピアノ）	200
5月9日(火)	学校巡回公演	草津市立笠縫小学校	348
5月9日(火)		日野町立桜谷小学校	80
5月11日(木)		多賀町立多賀小学校	387
5月11日(木)		米原市立柏原中学校	47
5月12日(金)		滋賀大学教育学部附属特別支援学校（小・中・高参加）	56
5月12日(金)		大津市立上田上小学校	72
5月16日(火)		東近江市立市原小学校	86
5月16日(火)		甲賀市立土山中学校	120
5月17日(水)		野洲市立篠原小学校	163
5月17日(水)		甲賀市立甲南第三小学校	43
6月1日(木)	びわ湖ホール音楽会へ出かけよう！（「ホールの子」事業）	会場：びわ湖ホール大ホール（6日間12公演） 指揮：阪 哲朗（びわ湖ホール芸術監督） 管弦楽：京都市交響楽団 独唱：宮里直樹（6/1～2） 清水徹太郎（6/6・8・9） 有本康人（6/7） 合唱：びわ湖ホール声楽アンサンブル 脚本・構成：中村敬一	1,810
6月2日(金)			737
6月6日(火)		曲目： モーツァルト：オペラ『フィガロの結婚』序曲 楽器紹介：弦楽器～ハープ～木管楽器～金管楽器～打楽器 チャイコフスキー：バレエ組曲『くるみ割り人形』より 行進曲 マスカーニ：オペラ『カヴァレリア・ルスティカーナ』より 間奏曲 オッフェンバック：オペレッタ『天国と地獄』より 地獄のギャロップ	1,924
6月7日(水)		ワグナー：オペラ『ローエングリン』第3幕への前奏曲 プッチーニ：オペラ『トゥーランドット』より 誰も寝てはならぬ 村井邦彦：翼をください エルガー：行進曲「威風堂々」第1番 <アンコール>	1,838
6月8日(木)		J. シュトラウス I：ラデツキー行進曲	1,875
6月9日(金)			1,865

実施日	事業名	事業概要	入場者数
7月21日(金)	林 康子 声楽曲研修	会場：びわ湖ホール小ホール 講師：林 康子 受講者：福西 仁、山内由香、佐々木真衣、大野光星	326
7月22日(土)		会場：びわ湖ホール小ホール 講師：林 康子 受講者：奥本凱哉、山岸裕梨、脇阪法子、平 欣史、市川敏雅	
7月23日(日)		会場：びわ湖ホール小ホール 講師：林 康子 受講者：藤居知佳子、谷口耕平、有本康人、高田瑞希、西田昂平	
7月22日(土) 11:45~12:30	「はじめてのバレエ体験」 ワークショップ	会場：びわ湖ホールリハーサル室 講師：上田実歩（元・東京バレエ団）ほか 対象：4歳～小学1年生の未経験者（過去1年程度の経験者も可）	61
7月22日(土) 13:30~14:30		会場：びわ湖ホールリハーサル室 講師：上田実歩（元・東京バレエ団）ほか 対象：小学2年～6年生の未経験者（過去1年程度の経験者も可）	23
8月6日(日) 10:30~11:30	夏休み企画 ピアノ解体 ショー	会場：びわ湖ホールリハーサル室 講師：土井政人（株式会社十字屋調律師） ピアニスト：小林千夏	31
8月6日(日) 13:00~14:00			25
8月6日(日) 15:00~16:00			23
8月7日(日) 10:30~11:30			27
8月7日(日) 13:00~14:00			24
8月7日(日) 15:00~16:00			17
8月27日(日)	～オペラ・バレエ・古典芸能 ～初心者向け・トライアングル 講座 vol.5 オペラ編	会場：びわ湖ホールリハーサル室 講師：青山登志和（元フジテレビ・プロデューサー）	63
8月28日(月)	阪 哲朗オペラセミナー I	会場：びわ湖ホール大ホール 講師：阪 哲朗（びわ湖ホール芸術監督） 三ツ石潤司（新国立劇場オペラ研修所専任コレペティトゥア） 西 聡美（ベルリン国立歌劇場コレペティトゥア） ソリスト：びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー 溝越美詩（フィオルディリージ） 森 季子（ドラベッラ） 山本康寛（フェランド） 五島真澄（グリエルモ） 黒田恵美（デスビーナ） 松森 治（ドン・アルフォンソ） 管弦楽：大阪交響楽団	580
8月29日(火)			
8月30日(水)			
8月31日(木)			

実施日	事業名	事業概要	入場者数
9月12日(火)	びわ湖ホール声楽アンサンブル 県内巡回オペラ『泣いた赤おに』	会場：甲賀市立大野小学校 指揮：大川修司 演出：中村敬一 ピアノ：小林千夏、掛川歩美 出演：竹内直紀、迎 肇聡、栗原未和、益田早織、島影聖人、林 隆史、黒田恵美	77
9月13日(水)		会場：高島市立マキノ西小学校 指揮：大川修司 演出：中村敬一 ピアノ：小林千夏、掛川歩美 出演：古屋彰久、迎 肇聡、栗原未和、山際きみ佳、島影聖人、林 隆史、熊谷綾乃	45
11月6日(月)		会場：大津市立富士見小学校 指揮：大川修司 演出：中村敬一 ピアノ：小林千夏、掛川歩美 打楽器：西岡まり子 出演：竹内直紀、迎 肇聡、栗原未和、山際きみ佳、島影聖人、林 隆史、黒田恵美	369
11月7日(火) 午前		会場：守山市民ホール大ホール（守山市小学校3年生芸術鑑賞） 指揮：大川修司 演出：中村敬一 ピアノ：小林千夏、掛川歩美 打楽器：西岡まり子 出演：古屋彰久、迎 肇聡、栗原未和、益田早織、島影聖人、林 隆史、熊谷綾乃	890
11月7日(火) 午後			
11月9日(木) 午前		会場：能登川コミュニティセンター（能登川地区小学校6年生芸術鑑賞） 指揮：大川修司 演出：中村敬一 ピアノ：小林千夏、掛川歩美 打楽器：西岡まり子 出演：古屋彰久、迎 肇聡、栗原未和、益田早織、島影聖人、林 隆史、熊谷綾乃	230
11月9日(木) 午後			
11月14日(火)			
9月21日(木)	ホスピタルコンサート	会場：近江八幡市立総合医療センター 出演：宮田晴奈（ヴァイオリン）、市川未来（ピアノ）	100
11月14日(火)		会場：特別養護老人ホームふくら 出演：深田瑞穂、國領愛歩（マリンバ）	43
11月18日(土)		会場：公益財団法人豊郷病院 出演：松本知暁（マリンバ）	50
11月24日(金)		会場：琵琶湖中央リハビリテーション病院 出演：宮田晴奈（ヴァイオリン）、市川未来（ピアノ）	60
12月14日(土)		会場：滋賀医科大学医学部附属病院 出演：宮田晴奈（ヴァイオリン）、市川未来（ピアノ）	100
12月23日(月)		会場：医療法人敬愛会東近江敬愛病院 出演：松本知暁（マリンバ）	80

実施日	事業名	事業概要	入場者数
10月21日(土)	<室内楽講座> なぜ弦楽四重奏でフーガの技法をとりあげるのか	会場：びわ湖ホール小ホール 講師：小峰航一	44
11月4日(土)	アンサンブルの楽しみ ～演奏家のつどい～ vol.15	会場：びわ湖ホール小ホール 出場者： ①Ensemble Parfait アンドレ・ポップ作曲／アンパフェ編曲：恋は水色 北原じゅん作曲／信長貴富編曲：にっぽん昔ばなし ②清水澤 チェロ二重奏 プレヴァル作曲／清水直伴奏譜編曲：ソナタ作品40 ハ長調より 第1楽章 ③LOWEST NOTES スティーヴン・フェルヘルスト：悪魔のワルツ ④アンサンブルAYAKA ヘンデル：アラ・ホーンパイプ（水上の音楽から抜粋） モーツァルト：ディヴェルティメント ヘ長調 K.138 第1楽章 ⑤Westella アストル・ピアソラ：2つのギターのためのタンゴ組曲より Allegro ⑥Epoch Saxophone Quartet 長生淳：彗星 ⑦Dolce-no 荒井亮介：Rhapsody for two Euphoniums ⑧Fons ラフマニノフ：6手のための3つのピアノ作品より ロマンズ ⑨乃生さとき ベートーヴェン作曲／乃生さとき編曲：ギターによるトルコ行進曲 ⑩同響トリオ サン＝サーンス：ピアノ三重奏曲 第2番 ホ短調 作品92（第1楽章）  ゲストプレーヤー：大フィルブラスクインテット S.シャイト：戦いの組曲より ベルガマスクのカンツォーン バーンスタイン：ウエストサイドストーリーより 1. マリア 2. トゥナイト 3. アメリカ M. ウィルシュ：オー・シャンゼリゼ	219
12月17日(土)	第42回滋賀県ピアノコンクール予選	会場：草津アミカホール 全6部門：小学校1・2年、小学校3・4年、小学校5・6年、中学校、高等学校、学生・一般 出場者：75人	250
12月18日(日)			250
1月7日(日)	オペラ講座『ばらの騎士』 (初級編・全2回)	会場：コラボしが21（3階）大会議室 講師：東条碩夫（音楽評論家）	140
1月21日(日)			140
1月13日(土)	岡田暁生『ばらの騎士』セミナー（上級編・全2回）	会場：コラボしが21（3階）大会議室 講師：岡田暁生（京都大学人文科学研究所教授）	140
1月27日(土)			140
1月11日(木)	ふれあい音楽教室	大津市立葛川小・中学校	33
1月12日(金)		高島市立マキノ東小学校、豊郷町立日栄小学校	87
1月16日(火)		高島市立今津北小学校	23
1月17日(水)		長浜市立小谷小学校、東近江市立八日南小学校	105

実施日	事業名	事業概要	入場者数
1月18日(木)	ふれあい音楽教室	長浜市立虎姫学園、東近江市立能登川東小学校	134
1月19日(金)		東近江市立能登川北小学校	11
1月23日(火)		竜王町立竜王小学校	62
1月24日(水)		近江八幡市立桐原東小学校、米原市立息長小学校、彦根市立河瀬小学校	177
1月25日(木)		甲賀市立朝宮小学校、野洲市立中主小学校	119
1月30日(火)		甲良町立甲良西小学校	41
1月31日(水)		彦根市立佐和山小学校	85
2月8日(木)		甲賀市立佐山小学校	36
2月9日(金)		彦根市立平田小学校、東近江市立五個荘小学校	152
2月13日(火)		多賀町立大滝小学校	34
2月14日(水)		草津市立老上西小学校	112
2月12日(月)		～オペラ・バレエ・古典芸能 ～初心者向け・トライアングル講座 vol.5 古典芸能編	会場：びわ湖ホールリハーサル室 講師：青山登志和（元フジテレビ・プロデューサー）
2月18日(日)	第42回滋賀県ピアノコンクール 本選	会場：びわ湖ホール大ホール 本選出場者： 小学校1・2年：4名、小学校3・4年：11名、小学校5・6年：7名 中学校：9名、高等学校：6名、学生・一般：5名 合計 42名 招待演奏：廣田沙羅（ピアノ）	500
3月3日(日)	<びわ湖ホールプロデュース オペラ> 『ばらの騎士』オペラ・ワークショップ	会場：びわ湖ホール大ホール 出演：中村敬一（演出）、荒井雄貴（映像）	117

実施日	事業名	事業概要	入場者数
3月16日(土)	舞台技術研修～人材育成講座 ～「成果発表公演」 「長靴をはいた猫」(音楽劇)	会場：びわ湖ホール中ホール 演目：長靴をはいた猫  出演： サン(若者)：花島空蒼 チッチ(猫)：高山千香葉 ルーナ(お姫様)：高田瑞希* ラフーラ大魔王(魔法使い)：井戸 充、中野雅之 オソクマデ・ベンキョ博士(花婿候補)：高木あかね ネギーレ・モット(花婿候補)：藤田唯那 ボン(ねずみの姉妹)：泉 佳心 ブル(ねずみの姉妹)：水本きらら 農夫・大魔王の手下：末武みずえ、山下多恵子 町の人々・大魔王の手下：竹瀬美優、藤村未来、水田光虹 合唱：山田知加**、田中千佳子**、森 季子** 王様・合唱：古屋彰久** *びわ湖ホール声楽アンサンブル **びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー	505
7月2日(日)	びわ湖ホール 声楽アンサンブル  七タロビーコンサート (2公演)	会場：びわ湖ホールメインロビー 指揮：大川修司 ピアノ：關口康祐 合唱：びわ湖ホール声楽アンサンブル  曲目： 琵琶湖周航の歌 ほたるこい 夏は来ぬ 星に願いを 星めぐりの歌 たなばたさま <アンコール> 見上げてごらん夜の星を	305
			276
9月13日(水)	びわ湖ホール四大テノール ロビーコンサート	会場：びわ湖ホールメインロビー 出演：びわ湖ホール四大テノール(清水徹太郎、竹内直紀、山本康寛) 植松さやか(ピアノ)  曲目： ロッシェニ：ダンツァ ヴェルディ：オペラ『リゴレット』より 女心の歌 プッチーニ：オペラ『蝶々夫人』より さらば愛の家よ R.シュトラウス：オペラ『ばらの騎士』より 厳しさに胸をよそおい さだまさし：まほろば ポヘミア民謡：気のいいアヒル カンツォーネメドレー！(マンマ～フニクリ・フニクラ～ヴォーラレ) <アンコール> マツケン・サンバ、オー・ソレ・ミオ	367
10月1日(日)	フィガロの結婚 ロビーコンサート	会場：びわ湖ホールメインロビー 出演： びわ湖ホール声楽アンサンブル 高田瑞希(ソプラノ)、大野光星、西田昂平(バリトン) ピアノ：岡本佐紀子  曲目： 5, 10, 20… たとえばもし奥様が もう飛ぶまいぞ、この蝶々 愛の神よ、安らぎをお与え下さい 出て来い、さあいたずら小僧め ひどいぞ！なぜ今まで もう訴訟に勝っただと！	268

実施日	事業名	事業概要	入場者数
10月30日(月)	びわ湖ホール ロビーコンサート ハロウィン・ナイト	会場：びわ湖ホールメインロビー 出演：小林千夏、西村静香（ピアノ）  曲目： A. ハチャトゥリアン：組曲『仮面舞踏会』よりワルツ M. ムソルグスキー：組曲『展覧会の絵』よりバーバ・ヤーガの小屋 E. グリーク：組曲『ペール・ギュント』より山の魔王の宮殿にて ジョン・ウィリアムズ：映画『ハリーポッターと賢者の石』より ヘドウィグのテーマ ハロルド・アーレン：映画『オズの魔法使い』よりOver the Rainbow ”ディズニーファンタジアメドレー 魔法使いの弟子～金平糖の踊り～アラビアの踊り～トレパック” C. サン＝サーンス：死の舞踏 <アンコール> アラン・メンケン：映画『アラジン』よりフレンド・ライク・ミー	314
12月6日(水)	びわ湖ホール クリスマス ロビーコンサート	会場：びわ湖ホールメインロビー 出演：山田知加（ソプラノ）、益田早織（メゾソプラノ） ピアノ：小林千夏  曲目： そりすべり 神の御子は今宵しも さやかに星はきらめき クリスマスソングメドレー アヴェマリア（ルツィイ） アヴェマリア（ゴメス） きよしこの夜（みんなで歌おう） <アンコール> タベの祈り（ヘンゼルとグレーテル） 諸人こぞりて	215
3月29日(金)	春に贈るロビーコンサート	会場：びわ湖ホールメインロビー 出演：びわ湖ホール音楽アンサンブル 脇阪法子（ソプラノ）、藤居知佳子（メゾソプラノ）、 谷口耕平（テノール）、市川敏雅（バリトン） 掛川歩美（ピアノ）  曲目： 吉田千秋：琵琶湖周航の歌 ヘンデル：いとしの森よ（歌劇『アタランタ』より） 木下牧子：夢みたものは… J.S. バッハ：憐れみたまえ、神よ（「マタイ受難曲」より） プッチーニ：誰も寝てはならぬ（歌劇『トゥーランドット』より） ロッシーニ：私は街の何でも屋（歌劇『セビリアの理髪師』より） ロッシーニ：ああ！なんと思いがけないこと（歌劇『セビリアの理髪師』より） なかにしかかね：今日もひとつ <アンコール> カプア：オー・ソレ・ミオ	330
合 計 19事業 98公演			21,305

(カ) 受託事業

文化庁からの受託事業として、1事業14公演を行った。

実施日	事業名	会場	入場者数
9月7日(木)	舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演) びわ湖ホール声楽アンサンブルワークショップ 「ふれあい音楽教室 ～泣いた赤おに～」	三重県 津市立一志西小学校	367
9月8日(金)		和歌山県 海南市立中野上小学校	145
9月21日(木)		奈良県 御所市立御所小学校	256
9月25日(月)		岐阜県 岐阜県立大垣特別支援学校	67
9月26日(火)		京都府 京都市立第三錦林小学校	215
9月27日(水)		岐阜県 岐阜市立芥見小学校	54
9月28日(木)		京都府 福知山市立六人部小学校	260
10月23日(月)		舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演) びわ湖ホール声楽アンサンブル 子ども向けオペラ『泣いた赤おに』	京都府 福知山市立六人部小学校
10月24日(火)	京都府 京都市立第三錦林小学校		215
10月25日(水)	三重県 津市立一志西小学校		367
10月26日(木)	岐阜県 岐阜市立芥見小学校		297
10月27日(金)	岐阜県 岐阜県立大垣特別支援学校		137
10月31日(火)	奈良県 御所市立御所小学校		256
11月1日(水)	和歌山県 海南市立中野上小学校		112
合 計 1事業 14公演			3,138

(キ) 連携・共催・協力等

他の主催者が行う本県の舞台芸術の振興普及に資する事業について共催等を行った。

区分	事業名	実施日	主催者	会場	入場者数
連携	文化産業交流会館開館35周年記念事業 ステイーヴ・ライヒ／ドラミング 湖国が生んだ打楽器奏者の協演	9月10日(日)	滋賀県立文化産業交流会館	大ホール	703
	連 携 計		合 計 1事業 1公演		703
共催	パレルモ・マッシモ劇場 ブッチーニ作曲 歌劇『ラ・ボエーム』 (全4幕/イタリア語上演・日本語字幕付)	6月22日(木)	株式会社コンサート・ドアーズ	大ホール	573
	TAIRIKプロデュース 「古澤 巖の品川カルテット」フリーコンサート	6月29日(土)	品川の会<<(有)アイエフオー>>	大ホール	204
	TAIRIKプロデュース 「古澤 巖の品川カルテット」(2公演)			大ホール	239
	東京二期会オペラ ヴェルディ作曲『椿姫』 (イタリア語上演・日本語字幕付)	7月22日(土)	一般社団法人グランドオペラジャパン 公益財団法人東京二期会	大ホール	566
	びわこのこえフェスティバル vol.5 (2公演)	8月27日(日)	びわこのこえ	中ホール	171
					242
	平和堂財団 芸術奨励賞受賞者演奏会シリーズ vol.26 ～鳩の音楽会2023～	9月2日(土)	公益財団法人平和堂財団	中ホール	531
	五島記念文化賞オペラ新人賞 研修成果発 大西宇宙バリトン・リサイタル	10月22日(日)	公益財団法人東急財団	小ホール	254
	ディズニー・オン・クラシック ～まほうの夜の音楽会 2023	10月26日(木)	びわ湖放送株式会社	大ホール	1,540
	滋賀銀行創立90周年記念 ガラ・コンサート	10月29日(日)	株式会社滋賀銀行	大ホール	1,546
	内田光子 with マーラー・チェンバー・オーケストラ2023	11月5日(日)	株式会社キョードー	大ホール	562
	ポローニャ歌劇場 ベッリーニ作曲『ノルマ』 (イタリア語上演・日本語字幕付)	11月11日(土)	株式会社コンサート・ドアーズ	大ホール	756
	KEIBUN第九2023演奏会	12月9日(月)	株式会社しがぎん経済文化センター	大ホール	1,347
	東京バレエ団 「くるみ割り人形」	1月6日(土)	一般社団法人日本バレエ団連盟 公益社団法人日本舞台芸術振興会	大ホール	1,539
日本センチュリー交響楽団 びわ湖定期公演 vol.16	1月28日(日)	公益財団法人日本センチュリー交響楽団	大ホール	700	
福井敬スペシャルリサイタル 「テノールの真髓。」	2月11日(日)	福井敬.net	小ホール	228	
共 催 計		合 計 14事業 17公演		11,082	

区分	事業名	実施日	主催者	会場	入場者数
協力	辻井伸行（ピアノ）・マルク・ルロワ＝カラタ ユー（指揮） オーケストラ・アンサンブル金沢 《古典派からロマン派へ》	6月25日（日）	朝日放送テレビ株式会社	大ホール	1,764
	第19回シネマ・コンサートの会 in びわ湖ホール オペラ映画 『コシ・ファン・トゥッテ』上映会	7月14日（金）	シネマ・コンサートの会	小ホール	93
	第20回シネマ・コンサートの会 in びわ湖ホール オペラ映画 『エフゲニー・オネーギン』上映会	1月19日（金）	シネマ・コンサートの会	小ホール	106
	今に繋がるバロックの歌声 vol.2	1月20日（土）	合同会社ライオンハーツ	小ホール	146
	協 力 計		合 計 3事業 4公演		2,109
< 合 計 >			合 計 18事業 22公演		13,894

(ク) 有料配信 (再掲)

びわ湖ホール声楽アンサンブル第77回定期公演について有料配信を行った。

実施日	事業名	事業概要	視聴者数	分野
4月22日(土)	有料ライブ配信	配信期間：4月22日～5月7日 出演：田中信昭（指揮）、中嶋 香（ピアノ） びわ湖ホール声楽アンサンブル（独唱・合唱）  曲目： ハイドン：オラトリオ「天地創造」より第3曲 いまや 聖なる光により、第28曲 その恵みにより おお主なる 神よ モーツァルト：アヴェ・ヴェルム・コルプス ミサ曲 ハ長調「戴冠ミサ」より アニュス・デイ シューマン：鍛冶屋、夏の歌、森で、おやすみ、ゲン ゼブーベンのロマンス、流浪の民 シューベルト：太陽に寄す、親睦の集い、運命を統御 するもの <アンコール> シューマン：ゲンゼブーベンのロマンス	26	室内楽・声 楽等
	有料アーカイブ配信			
合 計		1事業 1公演	26	

(ケ) 無料配信 (再掲)

びわ湖ホール声楽アンサンブル 七夕ロビーコンサートについて無料配信を行った。

実施日	事業名	事業概要	視聴者数	分野
7月2日(日)	無料アーカイブ配信	配信期間：7月2日～ (YouTube BiwakoHallチャンネル) 会場：びわ湖ホールメインロビー 指揮：大川修司 ピアノ：關口康祐 合唱：びわ湖ホール声楽アンサンブル  曲目： 琵琶湖周航の歌 ほたるこい 夏は来ぬ 星めぐりの歌 たなばたさま <アンコール> 見上げてごらん夜の星を	4,168	室内楽・声 楽等
	びわ湖ホール声楽アンサンブル 七夕ロビーコンサート			
合 計		1事業 1公演	4,168	

(コ) 新規事業 (再掲)

実施日	事業名	事業概要	実施場所	入場者数
6月3日(土)	びわ湖ホール音楽会へ出かけよう! <一般公演> (2公演)	<p>開館25周年、第3代芸術監督の就任を記念して、県内小学校向けに実施している「音楽会へ出かけよう!」と同内容の公演を一般向けにも行った。</p> <p>指揮：阪 哲朗 (びわ湖ホール芸術監督) 管弦楽：京都市交響楽団 独唱：宮里直樹 合唱：びわ湖ホール声楽アンサンブル 脚本・構成：中村敬一</p> <p>曲目： モーツァルト：オペラ『フィガロの結婚』序曲 楽器紹介：弦楽器-ハープ~木管楽器~金管楽器~打楽器 チャイコフスキー：バレエ組曲『くるみ割り人形』より “行進曲” マスカーニ：オペラ『カヴァレリア・ルスティカーナ』より “間奏曲” オッフェンバック：オペレッタ『天国と地獄』より “地獄のギャロップ” ワーグナー：オペラ『ローエングリン』第3幕への前奏曲 プッチーニ：オペラ『トゥーランドット』より “誰も寝てはならぬ” 村井邦彦：翼をください エルガー：行進曲「威風堂々」第1番 &lt;アンコール&gt; J. シュトラウス I 世：ラデツキー行進曲</p>	大ホール	432
			大ホール	511

## ウ 令和6年度以降自主事業の準備

令和6年度以降の自主事業を円滑に実施するため調査交渉を進めるとともに、令和6年度に開催する自主事業公演の事前準備を行った。

なお、「びわ湖の春 音楽祭2024」の開催に向けて、早期に集客を図るため、特設のウェブサイトを立て積極的に情報発信を行った。

## エ 専属声楽アンサンブル運営

びわ湖ホール創造活動の核として、「オペラへの招待」シリーズのソリストや「プロデュースオペラ」の合唱を担うとともに、定期公演をはじめ、各種自主事業に出演した。

また、県や県教育委員会等との連携による「びわ湖ホール 音楽会へ出かけよう！」（「ホールの子」事業）、小学校等の体育館でコンサートを行う「学校巡回公演」、小学校の授業に声楽アンサンブルの団員とピアニストが参加し、歌唱指導等を行う「ふれあい音楽教室」を実施し、人生の早い段階で本物の舞台芸術に触れる機会の提供に努めた。

併せて、文化庁の「舞台芸術等総合支援事業（学校巡回公演）」を受託し、県外（岐阜県、三重県、京都府、奈良県、和歌山県）の7校で、オペラ『泣いた赤おに』を上演するとともに、県教育委員会との共催により県内の小学校を対象とした巡回公演を行った。

依頼公演は、「美しい日本の歌」兵庫公演、NHKニューイヤーオペラコンサート等に出演したほか、各地からの公演依頼に積極的に応じた。

(ア) びわ湖ホール声楽アンサンブル団員数（定員16人）

ソプラノ：4人、アルト：2人、テノール：4人、バス：4人 計：14人

※令和5年度は、アルト2人欠員

(イ) びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー計75人（令和6年4月現在）

(ウ) 声楽アンサンブル公演事業

区分	事業名（開催日）
自主公演 (再掲)	<p>○自主公演：27公演</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第77回定期公演 言葉とともに（4月22日（土））</li> <li>・ぶんさんサンクスコンサート（4月23日（日））※文化産業交流会館</li> <li>・びわ湖の春 音楽祭 2023 びわ湖ホール声楽アンサンブル・田中信昭（指揮）・中嶋 香（ピアノ） （4月29日（土））</li> <li>・0歳児からのコンサート（4月30日（日））</li> <li>・びわ湖ホール音楽会へ出かけよう！＜一般公演＞〔2公演〕（6月3日（土））</li> <li>・びわ湖ホール声楽アンサンブル 美しい日本の歌（8月5日（日）） 米原公演（8月12日（日））※文化産業交流会館</li> <li>・スタインウェイ“ピノ”シリーズ vol.9 日本語とうた～言葉としての日本語、 そして日本のうた～ 木下牧子と信長貴富（9月2日（土））</li> <li>・開館25周年記念 オペラ ガラ・コンサート（9月17日（日））</li> <li>・オペラへの招待 モーツァルト作曲『フィガロの結婚』〔6公演〕 （10月7日（土）～9日（月）、14日（土）～16日（月・祝））</li> <li>・共同制作オペラ J.シュトラウスⅡ世作曲『こうもり』（11月19日（日））</li> <li>・気軽にクラシック 36 森 季子 ロマン派のドイツ歌曲～いまいちど、原点に～ （11月25日（土））</li> <li>・オペラへの招待 オッフェンバック作曲『天国と地獄』〔4公演〕 （12月21日（木）、22日（金）、23日（土）、24日（日））</li> <li>・びわ湖ホール ジルヴェスター・コンサート 2023（12月31日（日））</li> <li>・びわ湖ホールプロデュースオペラ R.シュトラウス作曲『ばらの騎士』 （3月2日（土）、3日（日））</li> <li>・第78回定期公演 The オペラ！（3月23日（土））</li> <li>・東京公演 vol.14 The オペラ！（3月24日（日））</li> </ul>

普及事業  
(再掲)

○普及事業：70公演

- ・「びわ湖の春 音楽祭」サテライト公演  
びわ湖ホール声楽アンサンブル “春”をおくるコンサート  
4月15日(土) 湖南公演(湖南省甲西文化ホール)  
4月16日(日) 木之本公演(木之本スティックホール)
- ・「びわ湖の春 音楽祭」関連公演 ビワコレ春の音楽会〔2公演〕  
5月14日(日) イオンモール草津
- ・学校巡回公演〔10公演〕  
5月9日(火) 草津市立笠縫小学校、日野町立桜谷小学校  
5月11日(木) 多賀町立多賀小学校、米原市立柏原中学校  
5月12日(金) 滋賀大学教育学部附属特別支援学校、大津市立上田上小学校  
5月16日(火) 東近江市立市原小学校、甲賀市立土山中学校  
5月17日(水) 野洲市立篠原小学校、甲賀市立甲南第三小学校
- ・びわ湖ホール 音楽会へ出かけよう! (「ホールの子」事業)〔12公演〕  
6月1日(木)・2日(金)・6日(火)・7日(水)・8日(木)・9日(金)
- ・林 康子 声楽曲研修〔3公演〕(7月21日(金)、22日(土)、23日(日))
- ・阪 哲朗オペラセミナー I〔4公演〕  
(8月28日(月)、29日(火)、30日(水)、31日(木))
- ・県内巡回オペラ〔8公演〕  
9月12日(火) 甲賀市立大野小学校  
9月13日(水) 高島市立マキノ西小学校  
11月6日(月) 大津市立富士見小学校  
11月7日(火) 大津市立富士見小学校(2公演)  
11月9日(木) 守山市民ホール大ホール(2公演)  
(守山市小学校3年生芸術鑑賞)  
11月14日(火) 能登川コミュニティセンター  
(能登川地区小学校6年生芸術鑑賞)
- ・ふれあい音楽教室〔22公演〕  
1月11日(木) 大津市立葛川小・中学校  
1月12日(金) 高島市立マキノ東小学校、豊郷町立日栄小学校  
1月16日(火) 高島市立今津北小学校  
1月17日(水) 長浜市立小谷小学校、東近江市立八日市南小学校  
1月18日(木) 長浜市立虎姫学園、東近江市立能登川東小学校  
1月19日(金) 東近江市立能登川北小学校  
1月23日(火) 竜王町立竜王小学校  
1月24日(水) 近江八幡市立桐原東小学校、米原市立息長小学校  
彦根市立河瀬小学校  
1月25日(木) 甲賀市立朝宮小学校、野洲市立中主小学校  
1月30日(火) 甲良町立甲良西小学校  
1月31日(水) 彦根市立佐和山小学校  
2月8日(木) 甲賀市立佐山小学校  
2月9日(金) 彦根市立平田小学校、東近江市立五個荘小学校  
2月13日(火) 多賀町立大滝小学校  
2月14日(水) 草津市立老上西小学校
- ・舞台技術研修～人材育成講座～「成果発表会」  
「長靴をはいた猫」(3月16日(土))
- ・ロビーコンサート〔6公演〕  
7月2日(日) 七夕ロビーコンサート(2公演)  
9月13日(水) びわ湖ホール四大テノールロビーコンサート  
10月1日(日) フィガロの結婚ロビーコンサート  
12月6日(水) クリスマスロビーコンサート  
3月29日(金) 春に贈るロビーコンサート

<p>受託事業 (再掲)</p>	<p>○受託事業：14公演</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度 舞台芸術等総合支援事業（学校巡回公演） ワークショップ〔7公演〕</li> <li>9月7日（木） 津市立一志西小学校（三重県）</li> <li>9月8日（金） 海南市立中野上小学校（和歌山県）</li> <li>9月21日（木） 御所市立御所小学校（奈良県）</li> <li>9月25日（月） 岐阜県立大垣特別支援学校（岐阜県）</li> <li>9月26日（火） 京都市立第三錦林小学校（京都府）</li> <li>9月27日（水） 岐阜市立芥見小学校（岐阜県）</li> <li>9月28日（木） 福知山市立六人部小学校（京都府）</li> <li>・令和5年度 舞台芸術等総合支援事業（学校巡回公演） びわ湖ホール声楽アンサンブル 子ども向けオペラ『泣いた赤おに』 〔7公演〕</li> <li>10月23日（月） 福知山市立六人部小学校（京都府）</li> <li>10月24日（火） 京都市立第三錦林小学校（京都府）</li> <li>10月25日（水） 津市立一志西小学校（三重県）</li> <li>10月26日（木） 岐阜市立芥見小学校（岐阜県）</li> <li>10月27日（金） 岐阜県立大垣特別支援学校（岐阜県）</li> <li>10月31日（火） 御所市立御所小学校（奈良県）</li> <li>11月1日（水） 海南市立中野上小学校（和歌山県）</li> </ul>
<p>依頼公演</p>	<p>○依頼公演：50公演</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・BS朝日「子供たちに残したい 美しい日本の歌」（4月18日（火）メインロビー）</li> <li>・高槻城公園芸術文化劇場開館記念 ベートーヴェン「第九」演奏会（5月7日（日）高槻城公演芸術文化劇場 トリシマホール）</li> <li>・山形県立山形東高等学校 音楽鑑賞会（5月16日（火）山形県立山形東高等学校講堂）</li> <li>・ルシオール アート キッズ フェスティバル〔2公演〕 （5月21日（日）守山市民ホール）</li> <li>・帰ってきたびわ湖ホール四大テノールコンサート（6月11日（日）春日井市民会館）</li> <li>・滋賀県中学校合唱コンクール用 課題候補曲録音（7月2日（日）びわ湖ホール小ホール）</li> <li>・ビワコレ夏の音楽会〔2公演〕（7月14日（金）イオンモール草津）</li> <li>・わたSHIGA輝く国スポ・障スポ実行委員会総会イベント（7月28日（金）びわ湖大津プリンスホテル）</li> <li>・日本赤十字社滋賀県支部「有功会」創立50周年総会（7月28日（金）琵琶湖ホテル）</li> <li>・2023 グランドオペラフェスティバルin Japan 関西二期会公演『魔笛』（8月13日（日）一宮市民会館）</li> <li>・復活生中継 びわ湖大花火大会～夏のシガリズム～（8月8日（火）びわ湖ホール 中ホールホワイエ）</li> <li>・膳所ハイツ自治会夏祭り（8月26日（土）膳所ハイツ内中央公園）</li> <li>・レクサス大津サマーコンサート（8月27日（日）レクサス大津ショールーム）</li> <li>・BS朝日番組「子供たちに残したい 美しい日本のうた」収録（9月5日（火）びわ湖ホール メインロビー）</li> <li>・文化庁京都移転記念事業 Opening Celebration「きょう ハレの日、」（9月8日（金）ロームシアター京都サウスホール）</li> <li>・湖南市まちかどコンサート（9月13日（水）三雲コミュニティセンター）</li> <li>・西嶋栄治氏（元滋賀県副知事）瑞宝中綬章受章を祝う会（9月24日（日）びわ湖大津プリンスホテル）</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ルシオール街かどコンサート〔2公演〕（9月24日（日）あまが池プラザエントランスホール、玉津公民館・遊戯室）</li> <li>・湖南省まちかどコンサート（9月30日（土）日枝神社）</li> <li>・石山高等学校 高校生による音楽魅力発信事業（10月19日（木）びわ湖ホール大ホール）</li> <li>・オペラ「泣いた赤おに」（10月21日（土）湖南省甲西文化ホール）</li> <li>・ビアンカアフタヌーンティークルーズ（10月22日（日）琵琶湖汽船ビアンカ）</li> <li>・湖南省まちかどコンサート（10月29日（日）岩根まちづくりセンター）</li> <li>・ビワコレ秋の音楽会〔2公演〕（10月30日（月）イオンモール草津）</li> <li>・FCA経営者セミナー2023 懇親パーティー オープニングアトラクション（10月30日（月）びわ湖大津プリンスホテル）</li> <li>・びわ湖ホール声楽アンサンブル 美しい日本の歌（11月3日（金・祝）兵庫県立芸術文化センター KOBELCO大ホール）</li> <li>・びわ湖ホール声楽アンサンブル 美しい日本の歌（11月4日（土）湖南省甲西文化ホール）</li> <li>・湖南省まちかどコンサート（11月5日（日）石部文化ホール ロビー）</li> <li>・「翔んで埼玉Ⅱ～琵琶湖より愛を込めて」試写会のイベント（11月16日（木）ユナイテッドシネマ大津）</li> <li>・令和5年度「近江ゆかりの会」（11月22日（水）八芳園）</li> <li>・NHKクラシックTV収録（11月22日（水）NHK放送センター）</li> <li>・関西二期会第97回オペラ公演『カルメン』（11月25日（土）、26日（日）吹田市文化会館メイシアター）</li> <li>・旅への誘いコンサートvol. 17（12月3日（日）守山市民ホール）</li> <li>・KEIBUN第九2023演奏会（12月9日（土）びわ湖ホール大ホール）</li> <li>・堅田小学校150周年記念事業（12月10日（日）大津市北部地域文化センター）</li> <li>・2023 グランドオペラフェスティバルin Japan 関西二期会公演 オペラ『カルメン』（12月16日（土）岡山芸術創造劇場ハレノワ）</li> <li>・びわ湖大津プリンスホテル2023-2024ニューイヤープラン（1月2日（火）びわ湖大津プリンスホテル）</li> <li>・第66回NHKニューイヤーオペラコンサート（1月3日（水）NHKホール）</li> <li>・大垣精工株式会社 設立55周年記念公演（1月20日（土）大垣フォーラムホテル）</li> <li>・第30回ルシオール音楽塾「ランメルモールのルチア」（1月21日（日）守山市民ホール小ホール）</li> <li>・2023 グランドオペラフェスティバルin Japan 関西二期会公演 オペラ『カルメン』（1月21日（日）あきた芸術劇場「ミルハス」）</li> <li>・株式会社近畿理研 創立60周年記念式典（2月3日（土）北ビワコホテル グラツィエ）</li> <li>・文化・経済フォーラム滋賀 第14回総会（2月17日（土）びわ湖ホール 小ホール）</li> <li>・わたSHIGA輝く国スポ・障スポ式典音楽試奏会（3月9日（土）G-NETしが 男女共同参画センター）</li> <li>・BS朝日番組「子供たちに残したい 美しい日本のうた」収録（3月12日（火）びわ湖ホール メインロビー）</li> </ul>
--	---

## オ ネットワークの形成

滋賀県の公立文化施設協議会の会長館として館長会議を2回開催したほか、びわ湖舞台芸術スタッフセミナーとしてアートマネジメント研修などを実施し、県内公立文化施設のネットワーク形成と職員の能力向上に努めた。

## (2) 広報営業

びわ湖ホールからの情報発信とチケットの販売促進を図るため、パブリシティ活動、インタ

ーネットなどによる幅広い広報活動、情報誌の発行、新聞・雑誌・電波・SNS等による広告のほか、協賛支援やスポンサーの確保、施設利用についての営業活動を行った。

地域創造部や文化産業交流会館を一体的にとらえた情報提供を行い、顧客がお得感を得やすいよう工夫するとともに、広報媒体や営業の機会を相互に有効活用するなど、財団全体にとってのメリットも最大限活用するよう努めた。

また、地元企業等の協力も得て、鉄道駅構内や企業店頭のパンフレットラックに公演チラシを設置するなど、幅広い層への広報活動を行った。

## ア 広報営業

### (ア) パブリシティ活動

各自主事業公演についてプレスリリースを随時行うとともに、制作発表やアーティストを招いての記者懇談会を実施し、県内、関西圏、東京方面の報道機関等へPR活動を行った。

新聞記事、専門誌、電波媒体等掲載件数 (Webを含む)	
自主事業公演の事前紹介	193件 (寄稿を含む)
自主事業公演の事後評	42件
その他	25件

### (イ) 広報活動

公式ウェブサイトやSNSを通じて、公演等の最新情報を発信した。新聞6紙(滋賀版)に公演情報やホールでの取組を毎週(滋賀報知は月1回、中日新聞は隔週)寄稿した。新聞記事掲載を滋賀版だけでなく、朝日・毎日・読売・日経各大阪本社、名古屋本社など範囲を拡大した。NHKなど県外のテレビニュースやラジオ等でも取り上げられるよう注力(記事・ニュース計62件)するなど、丁寧な情報提供を行い、積極的な広報に努めた。

### (ウ) 舞台芸術情報誌「湖響」の発行

びわ湖ホールおよび財団全体として自主事業をPRするとともに、舞台芸術への理解を広げるため舞台芸術情報誌「湖響」を発行し、びわ湖ホール友の会会員、びわ湖ホール劇場サポーター、全国の文化施設、県内市町文化行政担当部局、全国の報道機関等に配布した。

(年4回発行 各10,500部)

### (エ) 公演チケット情報「Stage」の発行

チケット発売情報や公演情報を月1回まとめてPRする公演チケット情報「Stage」を発行し、上記(ウ)配布先の他、一般来客、営業活動など多方面に配布した。

(毎月発行 各16,000部)

### (オ) 年間公演プログラムの作成

年間の自主事業公演をPRするためプログラムを作成し、友の会会員、劇場サポーター、全国の文化施設、県内市町文化行政担当部局、全国の報道機関等に配布した。

(年1回発行 35,000部)

## イ チケット販売

文化団体、職域団体等の組織販売に努めるとともに、大型公演にはSS席を適切に配置して特別感を醸成するなど、チケットの効果的な販売活動を行った。また、若年層向けに、ほぼすべての公演に青少年料金(24歳以下)を設定し、U30席(30歳以下)・U24席(24歳以下)、シアターメイツ対象公演を設けるなど顧客の拡大に努めた。

また、チケットシステムを全面更新し、インターネット、スマートフォンでのチケットの予約購入、クレジット決済、コンビニエンスストアでのチケット受け取りなど利便性を高め、チケットの販売促進に努めた。

U30席・U24席対象事業	2事業
販売枚数(U30席)	86枚
販売枚数(U24席)	168枚
青少年料金販売枚数	2,678枚(子ども、シアターメイツ含む)
青少年割引当日券(1事業)	11枚
インターネットでの購入率	47%(びわ湖ホールネットチケット)

## ウ びわ湖ホールオフィシャルスポンサー

特定の自主事業に対する協賛、あるいは年間を通じた自主事業全体への協賛をいただく「び

わ湖ホールオフィシャルスポンサー」に応募いただくよう働きかけを行った。年間スポンサーから事業運営にご支援いただくとともに、各スポンサー企業の広告枠をびわ湖ホールウェブサイトや情報誌に掲載するなど、劇場を広告・宣伝の媒体としてご活用いただいた。

[年間スポンサー]

- 株式会社 叶匠寿庵（平成25年8月～ ）
- 株式会社 平和堂（平成27年2月～ ）
- 株式会社 木の家専門店 谷口工務店（平成31年3月～ ）

**エ 友の会運営**

びわ湖ホール顧客の拡大・定着を図りチケット販売等の営業活動を促進するため、友の会一般会員、サポート会員、特別会員を募集し、情報の提供とチケットの優先販売を行った。特に、特別会員募集については、寄付者、サポート会員、一般会員、劇場サポーター、チケット購入者に対して個別に営業を行った。サポート会員募集については、募集パンフレットを公演時に配布するなどの営業を行った。

また、クレジットカード会社との業務提携の解約に伴うクレジットカード一般会員の制度廃止に向けての周知とあわせて、一般会員への切り替え案内をするとともに、特別会員やサポート会員の利便性やメリットを知っていただく機会とした。

会員数: 一般会員 2,317人 (クレジット領 14人、非クレジット領2,303人)  
 [2,787人 (クレジット領 788人、非クレジット領1,999人)]  
 サポート会員 443者477口 [428者458口]  
 特別会員 154者189口 [149者179口]

[ ]は前年度末実績

**オ 観客創造**

(ア) 劇場サポーター

ひとのネットワークによる観客創造を目的に、第1期から第28期までの劇場サポーター(116名)の研修・講座を行うとともにサポーター活動を通じ、舞台芸術の普及に努めた。劇場サポーター自身が講座の講師を務めるなど、「舞台芸術愛好の輪」は確実に拡がりを見せている。

a 劇場サポーター基礎講座等

事業名	開催日	内容
オリエンテーション	令和5年3月26日(日)	オリエンテーション
第1回基礎講座	令和5年9月16日(土)	25周年だよ! 歴代館長 全員集合! 講師: 上原恵美 (第2代館長)、井上建夫 (第3代館長)、 山中 隆 (第4代館長、相談役)、村田和彦 (現館長)
第1回特別講座	令和5年10月18日(土)	大川修司氏を迎えて 講師: 大川修司 (びわ湖ホール声楽アンサンブル指揮者)
第2回特別講座	令和6年2月17日(日)	植松さやかさん、栗原未和さんを迎えて 講師: 植松さやか (作曲家・編曲家・ピアニスト) ゲスト: 栗原未和 (びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー)
公演関連講座 研修		初心者向け・トライアングル講座vol.5 (初級編・全3回) オペラ講座『ばらの騎士』 (初級編・全2回) 岡田暁生 『ばらの騎士』セミナー (上級編・全2回)
	令和5年10月21日(土)	カザルス弦楽四重奏団 関連企画 室内楽講座「なぜ弦楽四重奏でフーガの技法をとりあげるのか」 お話: 小峰航一 (京都市交響楽団 ヴィオラ首席奏者)

オペラ 見学会	令和5年9月29日(金)	オペラへの招待『フィガロの結婚』稽古(KHP)見学会
	令和5年12月17日(日)	オペラへの招待『天国と地獄』稽古(KHP)見学会
演技 研修 見学会	令和5年6月22日(木)	びわ湖ホール声楽アンサンブル 演技研修 見学会 出演：大川修司(指揮)、中村敬一(演出)、 川口真由子(ピアノ)、びわ湖ホール声楽アンサンブル

b 自主活動

劇場サポーターによる自主的な活動としてサポーター通信の発行や各部会による自主的学習会等が開催された。

- ・サポーター通信“Harmonia” 2回発行(自己紹介号を含む)
- ・交流会・学習会など9回開催(定例会5回、サポーターズサロン4回)

(イ) シアターメイツ

青少年の舞台芸術への関心を高めるため、シアターメイツ会員(6歳以上18歳以下の青少年等)を募集した。シアターメイツ通信を7回発行し、優待公演等を案内した。また、びわ湖ホールで開催する青少年向けのイベント等を紹介した。シアターメイツ限定イベントとして、冬休み期間中に本公演を開催するオペラ「天国と地獄」のリハーサル見学会を実施した。

会員数: 1, 148人(令和6年3月末現在)

(ウ) 舞台芸術情報サロン

誰もが気軽に舞台芸術に関する情報に触れられるよう、舞台芸術情報サロンを運営し、各種サービスの提供を行うとともに絵はがきやクリアフォルダー、また『神々の黄昏』Blu-ray Disc、『つばめ』ノート・クリアファイルなどのびわ湖ホールのオリジナルグッズなどを販売した。

- 公演情報の提供(びわ湖ホール公演および県内外の公演等)
- 舞台芸術資料の収集および閲覧、視聴サービス
  - ・音楽専門誌、演劇専門誌、舞台芸術情報誌等の月刊誌、週刊誌等 27種
  - ・舞台芸術関係書籍 1, 697冊
  - ・LD、VHS、DVD、CD 793点

(エ) 館内見学ツアー

一般の見学者を対象に、館内見学ツアーを実施した。

- ・まるっとステージツアー 実施回数: 4回 参加者数: 143人

友の会、劇場サポーター、シアターメイツの状況

区 分		人 数 等				
		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
友の会	一般会員	3, 342人	2, 849人	2, 925人	2, 787人	2, 317人
	特別会員	119者	128者	138者	149者	154者
		145口	155口	166口	179口	189口
サポート会員	355者	337者	370者	428者	443者	
	373口	357口	393口	458口	477口	

劇場サポーター	114人 (1~24期)	122人 (1~25期)	136人 (1~26期)	132人 (1~27期)	116人 (1~28期)
	基礎講座2回 特別講座2回	特別講座1回	基礎講座2回 特別講座2回	基礎講座1回 特別講座3回	基礎講座1回 特別講座2回
シアターメイツ	1,317人	1,122人	944人	876人	1,148人

### (3) 施設利用事業

利用者の立場に立ったきめ細やかな対応を徹底し、リピーターの確保を含め施設利用の促進に努めた。5月8日に新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類に移行されたことに伴い、利用者および来館者への規制等を原則廃止しつつ、咳エチケットやうがい・手洗いの励行等を推奨し、安心して施設を利用いただけるように努めた。貸館公演の入場者数は回復傾向にあるが、コロナ禍前の水準には至っていない(平成26~30年度平均157,281人)。

#### ア 施設利用の状況

区 分	公 演 数、入 場 者 数					
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
大 ホール	36公演 45,996人	20公演 12,884人	53公演 43,000人	37公演 43,067人	58公演 74,258人	
中 ホール	24公演 12,340人	21公演 4,802人	26公演 8,413人	28公演 10,493人	29公演 14,164人	
小 ホール	98公演 14,567人	54公演 4,426人	90公演 12,042人	92公演 12,352人	80公演 10,648人	
合 計	158公演 72,903人	95公演 22,112人	169公演 63,455人	157公演 65,912人	167公演 99,070人	
内 訳	舞台芸術公演	140公演 61,544人	73公演 17,340人	150公演 57,135人	130公演 51,821人	142公演 82,208人
	大会・講演会等	18公演 11,359人	22公演 4,772人	19公演 6,320人	27公演 14,091人	25公演 16,862人

(注)件数は、公演および大会の本番の回数。

#### イ ホール等の稼働状況

区 分	稼 働 日 数 (日)			稼 働 率 (%)
	自主事業	貸 館	計	
大 ホール	215	63	278	96 (91)
中 ホール	212	39	251	87 (87)
小 ホール	160	83	243	82 (73)
ホール 計	587	185	772	88 (82)
リハーサル室	238	14	252	84 (84)
練習室 1	268	23	291	96 (94)
練習室 2	231	37	268	88 (83)
練習室 3	233	17	250	82 (84)

研 修 室	1 3 7	9	1 4 6	4 8 ( 4 5 )
合 計	1, 6 9 4	2 8 5	1, 9 7 9	8 3 ( 7 9 )

(注) 稼働率は、休館日(年間57日)のほか保守点検等の日数を除く使用可能日をもとに算出。  
( ) は前年度実績。

## ウ 稼働率の推移

区 分	稼 働 率 (%)				
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
大 ホール	8 4	9 4	9 0	9 1	9 6
中 ホール	7 8	8 7	8 1	8 7	8 7
小 ホール	6 9	6 5	7 2	7 3	8 2
ホー ル 計	7 6	8 2	8 1	8 2	8 8
リハーサル室	7 7	8 7	7 9	8 4	8 4
練 習 室	7 1	8 1	8 4	8 7	8 9
研 修 室	5 4	5 0	4 6	4 5	4 8

### (4) 管理運営

施設の適正な管理を行うことで、日々の安全な運用や長寿命化を図るとともに、びわ湖ホールとしての質の高いサービスの提供に務めた。また、施設が老朽化する一方で、技術革新が飛躍的に進んでいることから、利用者ニーズに合わせた効果的な改修ができるように県に要望し、安全・安心な施設管理に努めた。

屋上雨水配管の詰まりやひび割れ、屋根の防水機能劣化による漏水に伴う緊急修繕、大ホール上手袖舞台スプリンクラー設備の更新をはじめ、大ホール遮音吊戸の修繕、給湯設備や空調設備の劣化に伴う設備更新、ホールおよび駐車場の監視機器類の修繕等、施設・設備の老朽化に伴う修繕・更新工事等を行った。

その他、令和8年度以降に計画されている大規模改修に向けて、県や実施設計受託業者等の関係機関と調整を行った。

### ア ホール管理運営

施設の維持管理を適切に行うとともに、公演開催に伴うチケット販売業務、総合案内業務、舞台技術業務およびレセプション業務等について、びわ湖ホールにふさわしい質の高いサービスを提供した。

あわせて、災害時の緊急対応について、「滋賀県立芸術劇場びわ湖ホールおよびびわ湖ホール駐車場 災害時の緊急対応要領」をホール職員に徹底するとともに、非常時の対応に生かすため消防訓練を実施した。

また、日常の施設・設備点検を計画的に実施し、危険個所が発見された際は、速やかな処置、改修を行った。

### イ 舞台技術運営

(ア) 舞台設備および備品管理運営

舞台設備の日常点検・管理を適正に行うとともに、施設利用者に使いやすい環境を提

供した。

(イ) 技術的専門性の向上

びわ湖ホール機能を活用し、創造性を発揮した舞台技術が提供できるよう努めた。  
また、創造型劇場の27施設が会員となっている「公共劇場舞台技術者連絡会」の事務局として参加し、専門部会で舞台技術についての講習など、劇場との情報交換や調査研究を通して、技術的専門性の向上を行った。

(ウ) 人材育成

職員の資質の向上を図るため平成26年から10年間続けている事業として、近隣の舞台技術・美術系大学等との連携を図りながら舞台技術者の人材育成に努めた。具体的には、成安造形大学、立命館大学の2つの大学と連携して「劇場スタッフワーク講座」をびわ湖ホールで年4回開催(5月、6月、10月、11月)し、演出家と台本読み合わせや演出意図、作曲者の意図や演奏のコンセプト等を全員で理解した。令和6年3月にかけて学生49名が舞台装置・衣裳・映像を各大学の授業の一環として製作した。また、3月11日からは「舞台技術者研修」として、全国から受講申し込みを行ったオペレータ参加者28名(進行小道具・大道具・機構・照明・音響・映像の6つのコース)が本番操作を行い、オーディションで選ばれた14名の出演者とびわ湖ホール声楽アンサンブルと声楽アンサンブル登録メンバー4名も加わり、集大成として音楽劇「長靴をはいた猫」成果発表公演を3月16日に開催した(観客数:450名)。

(エ) 安全管理

「びわ湖ホール劇場技術運営マニュアル」に則り、舞台の安全な管理運営に努めた。

(オ) 修繕工事の実施

令和6年度に行う舞台関係の大規模改修に向けて各方面との調整を行った。

**ウ 駐車場管理運営**

駐車場の維持管理を適正に行うとともに、ホール来館者をはじめ一般の方の利用に供した。  
駐車場の令和5年度の総利用台数は78,228台で、コロナ禍前の水準を超え、平成22年度以降では最多となった。

**びわ湖ホール駐車場利用台数**

区 分	台 数				
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
合 計	54,220台	31,321台	69,299台	66,117台	78,228台
月 平 均	4,518台	2,610台	5,774台	5,509台	6,519台
日 平 均	148台	86台	189台	181台	213台
多頻度利用券(月)	(延べ) 2,665台	(延べ) 3,118台	(延べ) 3,320台	(延べ) 2,447台	(延べ) 2,456台

**(5) 舞台芸術基金の状況**

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
1. 声楽アンサンブル	10件 96,000円	125件 601,800円	7件 161,000円	6件 150,000円	4件 70,220円

2. 次世代	6 件 41,000 円	111 件 446,950 円	4 件 36,000 円	3 件 25,000 円	2 件 53,000 円
3. 全般	29 件 22,089,623 円	772 件 10,594,538 円	127 件 11,044,822 円	17 件 10,379,943 円	8 件 15,369,734 円
計	33 件 22,226,623 円	783 件 11,643,288 円	130 件 11,241,822 円	18 件 10,554,943 円	10 件 15,492,954 円

※令和6年3月末現在舞台芸術基金残高 88,586,096円

※件数は複数の項目に寄付されることがあるため、合計と一致しない。

※前年度に続き、県内外から多くの寄付があり、びわ湖ホールへの舞台芸術に対する支援は高い水準を維持している。

## II 事業実績

### 3 文化産業交流会館

#### (1) 自主事業

##### ア 令和5年度自主事業

「長栄座」公演をはじめ、古典芸能を次世代へ継承する学校アウトリーチやワークショップ、子どもや青少年による県民参加ミュージカル、滋賀県ゆかりの若手演奏家による室内楽コンサート、びわ湖ホール声楽アンサンブル演奏会、産業分野と連携した講座や展示等、幅広い分野の自主事業に取り組んだ。

#### (7) 公演事業（イベントホール・小劇場）

開館 35 周年記念事業として、9 月には「スティーヴ・ライヒ/ドラミング 湖国が生んだ打楽器奏者の協演」を当館イベントホールとびわ湖ホール大ホールの 2 会場で、12 月には連携・協力協定を締結したシエナ・ウインド・オーケストラの佐渡裕指揮による「ブラスの祭典」、2 月には小劇場で滋賀県出身の人間国宝 初代山本邦山に師事した藤原道山による尺八コンサート「雙-SO」を開催した。

イベントホール内に特設する芝居小屋では、8 月初旬の 1 週間を「夏のフェスティバル」として、自主制作公演「長栄座伝承会『むすひ』」をはじめ、親子で楽しむ日本の伝統芸能～能「大会」、びわ湖ホール声楽アンサンブルによる「美しい日本の歌」を上演した。

「ぶんさん0 歳児からのコンサート」では、民間企業からの協賛金を得て内容を充実させ、鑑賞マナーを緩和して小さな子ども連れや障害者の方にも安心して楽しんでいただいた。また、マーチングバンドの祭典「フィールドアート 2024」を 2 日間開催し、県内外の高校・大学の吹奏楽やマーチングバンド等が色鮮やかな照明に照らされ若さ溢れるステージを披露した。

滋賀県ゆかりの若手演奏家による「びわ湖ミュージックフォレスト」では、今後の若手の活躍を応援するとともに地域の方に気軽に音楽に親しんでいただく機会とした。

また、「絢香」「今井美樹」「近藤真彦」の 3 つの全国ツアーを開催し当館周辺も賑わった。

#### (4) 普及事業

ユースシアター事業「邦楽ミュージカル」では、公募による小学 3 年生から大学生までの 26 名が、湖北の民話をもとにした物語をオリジナルの邦楽曲で熱演した。

また、小学生を対象に日本舞踊、箏曲演奏の技術習得とともに古典芸能の楽しさに触れてもらう「古典芸能キッズワークショップ」、その修了生による「箏曲ジュニア・アンサンブル」、若手の邦楽演奏家等に「長栄座」公演や修了演奏会の出演機会を提供し、演奏家としての意識や技術の向上を図る「邦楽専門実演家養成事業」を行い、次世代への古典芸能の普及と継承に努めた。

さらに、学校アウトリーチ事業「和のじかん」では、県内の小中学校 12 校へ邦楽演奏家を派遣し、子どもたちに箏、尺八の演奏を届け、古典芸能への関心を高めてもらう機会とした。

「アートマネジメント人材養成講座」では、「長栄座」公演で取り上げる「竹生島」を題材に、地域の文化資源を劇場でどう活かすかを考えた。産業連携の分野では、文化・経済フォーラム滋賀や滋賀県産業支援プラザと連携し、「ビジネス・カフェ」としてビジネスセミナー等を実施した。令和 4 年度から当館が運営する「びわこ文化センター」では、新たに「古典芸能キッズワークショップ」の修了生等を対象にした「中高生のための日本舞踊」を開講するなど約 70 講座を行い、令和 5 年度より日頃の成果を発表する「かがやき☆フェスタ 2023」を小劇場とロビーで開催した。

文化庁「アートキャラバン事業」の採択を受け、県内文化ホールと連携し、石川県音楽文化振興事業団との共同制作による「渡辺美里 with オーケストラ・アンサンブル金沢 室内楽コンサート」、親子で楽しめる「クロワッサンサーカスショー」等を開催した。

(ウ) 受託事業

公益財団法人平和堂財団から受託して、「鳩の音楽会2023」「2023年度芸術奨励賞音楽部門選考会」、次世代育成セミナー「びわ湖ミュージックハーベスト」を実施した。

**【令和5年度自主事業】**

**文化産業交流会館**

区分	事業数	公演数	公演数内訳	入場者数 (人)
イベント ホール	11 (8) 中止 1 (1)	14 (10) 中止 1 (1)	古典芸能:3、声楽・オーケストラ:3、ポピュラー音楽:3、室内楽・器楽:2、ミュージカル:1、マーチング:2	11,234 (3,421)
小劇場	4 (4) 中止 0 (0)	8 (12) 中止 0 (1)	室内楽・器楽:3、古典芸能:2、声楽:1、パフォーマンス:2	1,241 (1,152)
普及事業	12 (12) 中止 0 (0)	28 (35) 中止 0 (0)	普及啓発(学校アウトリーチ他):21 協働・連携:4、人材育成:3	17,194 (15,469)
受託事業	3 (3) 中止 0 (0)	4 (4) 中止 0 (0)	公益財団法人平和堂財団:4	1,452 (1,345)
共催事業	0 (1) 中止 0 (0)	0 (2) 中止 0 (0)		0 (2,602)
計	30 (28) 中止 1 (1)	54 (63) 中止 1 (2)		31,121 (23,989)

※ ( ) は前年度実績

## (ア) イベントホール

古典芸能の「長栄座」公演をはじめ、声楽・オーケストラ、ミュージカル、マーチングなど 11事業 14公演を行った。

実施日	事業名	事業概要	入場者数	分野
8月5日(土)	芝居小屋「長栄座」夏のフェスティバル2023	年に一度、蜃気楼のごとく現れては立ち消える「長栄座」に、全国から日本を代表する第一線の奏者・演者が「むすひ」をテーマに集まり、人と人、地域と地域を結ぶことを目的に、新作や和のコラボレーション作品を披露した。 出演：野村峰山(人間国宝)、萩岡松韻、渡邊荀之助、滋賀県邦楽専門集団「しゅはり」	264人	古典芸能
8月6日(日)	滋賀県次世代創造発信事業 長栄座伝承会『むすひ』		276人	
8月11日(金)	芝居小屋「長栄座」夏のフェスティバル2023 滋賀県次世代創造発信事業 親子で楽しむ日本の伝統芸能～能『大会』	3年間の「むすひ」完成記念として、片山九郎右衛門と滋賀県ゆかりの能楽師による小学生を対象とした能のワークショップと舞台公演を行った。 出演：片山九郎右衛門、田茂井廣道、古橋正邦、浦部幸裕	196人	古典芸能
8月12日(土)	芝居小屋「長栄座」夏のフェスティバル2023 びわ湖ホール声楽アンサンブル「美しい日本の歌」米原公演 vol.3	童謡や唱歌、昭和や平成を彩った歌謡曲等、いつまでも心に響く歌を集めたコンサートを芝居小屋「長栄座」で開催した。 出演：びわ湖ホール声楽アンサンブル、京都フィルハーモニー室内合奏団	224人	声楽・オーケストラ
8月20日(日)	絢香LIVE TOUR 2023	幅広い世代から人気の絢香の全国ツアーを当館で4年ぶりに開催。	1,797人 完売	ポピュラー音楽
9月9日(土)	開館35周年記念事業 スティーヴ・ライヒ/ドラミング 湖国が生んだ打楽器奏者の協演	開館35周年を記念して、滋賀県ゆかりの打楽器奏者等総勢20名のアンサンブルを結成し、世界的にも珍しい多人数による打楽器アンサンブル曲「ドラミング」を演奏した。 出演：中谷満、北川皎、奥村隆雄 他 会場 9日：文化産業交流会館 イベントホール 10日：びわ湖ホール 大ホール	407人	室内楽・器楽
9月10日(日)			703人	
10月22日(日)	今井美樹コンサートツアー2023	中高年に人気の今井美樹の全国ツアーを開催。	1,788人 完売	ポピュラー音楽
11月19日(日)	ぶんさん0歳児からのコンサート vol.3	ベビーカーや車椅子のままでも楽しんでいただけるオーケストラのコンサートを、パフォーマンスとのコラボレーションで開催した。 出演：大阪交響楽団、to R mansion	507人	声楽・オーケストラ
11月24日(金)	近藤真彦LIVE TOUR 2023	中高年に人気の近藤真彦の全国ツアーを開催。	1,417人	ポピュラー音楽
12月10日(日)	開館35周年記念事業 佐渡×シエナ プラスの祭典 2023	開館35周年を記念して、当館で2年ぶりとなるシエナ・ウインド・オーケストラに首席指揮者 佐渡裕を迎え、全国の吹奏楽ファンに迫力あるプラスサウンドを届けた。 出演：シエナ・ウインド・オーケストラ 指揮：佐渡裕	1,540人	声楽・オーケストラ
12月17日(日)	ユースシアター事業 邦楽ミュージカル「近江むかしがたり」	湖北・余呉湖の羽衣伝説等を取り上げた「邦楽ミュージカル」を公募による小学3年生から大学生までの26人が熱演した。 脚本・演出：川村ミチル 音楽：池上真吾 音楽制作・歌唱指導：岡田健太郎	297人	ミュージカル
1月27日(土)	フィールドアート2024	滋賀県内をはじめ近隣府県の高等学校・大学の吹奏楽部やチャリティーディング部、一般のマーチングバンド計9団体が出演する祭典を2日間にわたり開催した。	907人 完売	マーチング
1月28日(日)			911人 完売	
	びわ湖ホール声楽アンサンブル オペラ「泣いた赤おに」米原公演	団体鑑賞として、米原市内の小学校と計画を進めていたが、学校側の都合により中止となった。	公演中止	
合 計 11事業 14公演 (前年度 8事業 10公演)			11,234人 (3,421人)	

## (イ)小劇場

「びわ湖ミュージックフォレスト」をはじめ、パフォーマンス、古典芸能など4事業8公演を行った。

実施日	事業名	事業概要	入場者数	分野
4月23日(日)	びわ湖の春音楽祭 米原公演 「ぶんさんサンクスコンサート」	「びわ湖の春音楽祭」の一環として、開館35年を迎える4月に、地域の方が気軽にお楽しみいただけるように小劇場で、びわ湖ホール声楽アンサンブルによるコンサートを開催した。	157人	声楽
5月28日(日)	ラストラーダカンパニー 「らふいゆれふいゆ」	言葉を使わない身体表現パフォーマンスカンパニー ラストラーダによる「らふいゆれふいゆ」を上演した。(1日2回公演)	275人	パフォーマンス
6月10日(土)	びわ湖ミュージックフォレスト File1 「津軽三味線による民謡の世界」	滋賀県にゆかりのある若手演奏家や、担い手の少ない邦楽演奏家を紹介する室内楽シリーズ。古典から現代曲まで様々なジャンルに挑戦する若手演奏家 駒田早代等による演奏会。 出演:駒田早代(津軽三味線)、二代目佐々木光儀(津軽三味線)、中村滉巳(津軽三味線)	195人 完売	古典芸能
7月16日(日)	びわ湖ミュージックフォレストFile2 「青梅雨トリオコンサート」	彦根市在住の中学生フルーティスト、大学生ヴァイオリニストとピアニストによるコンサート。 出演:谷田翔平(ヴァイオリン)、堀内心優彩(フルート)、武田優美(ピアノ)	188人	室内楽・器楽
10月21日(土)	びわ湖ミュージックフォレストFile3 「フランス音楽が彩る秋麗デュオコンサート」	幼い頃から顔なじみの2人のコントラバスとピアノによるコンサート。 出演:デビューリー雪乃(コントラバス)、廣田沙羅(ピアノ)	117人	室内楽・器楽
1月13日(土)	びわ湖ミュージックフォレストFile4 「冬麗コンサート」	滋賀県をはじめ関西一円で活躍する若手演奏家による金管五重奏。 出演:柏原朱(トランペット)、西村菜月(トロンボーン)、講崎里穂(トランペット)、篠邊千菜(ホルン)、澤村隼(テューバ)	113人	室内楽・器楽
2月23日(金・祝)	開館35周年記念事業 藤原道山尺八コンサート	開館35周年を記念して、滋賀県出身の人間国宝初代 山本邦山に師事し、尺八の新たな魅力を拓く第一人者 藤原道山のコンサートを開催した。 出演:藤原道山(尺八)、青山政憲(ピアノ)	196人 完売	古典芸能
合 計 4事業 8公演 ( 前年度 4事業 12公演 )			1,241人 ( 1,152人 )	

(ウ)普及事業

「邦楽専門実演家養成事業」をはじめ、「ユースシアター事業」、学校アウトリーチ事業など 12事業28公演を行った。

実施日	事業名	事業概要	入場者数	分野	
5月21日(日)	アートマネジメント人材養成講座 長栄座プレ企画滋賀の歴史遺産 と芸能～芸能史から見た滋賀～	小林昌廣を講師に迎え、身近な地域の文化資源を 劇場に取り入れ、活かす方法を講義していただ いた。 ゲスト:坂口泰章	42人	人材育成	
10月～2月	邦楽専門実演家養成事業	古典から現代曲まで幅広く箏演奏のアンサンブル実 技を学べる講座を実施した。 受講生:17人、稽古12回、および前日リハ 講師:野村祐子、池上眞吾、片岡リサ、吉澤延隆	-		
2月11日(日)	邦楽専門実演家養成事業 演奏会	邦楽専門実演家養成事業受講生と滋賀県邦楽専門 集団「しゅはり」による和楽器の演奏会を開催した。	149人		
7月～11月	古典芸能キッズワークショップ	小学生を対象に、日本の古典芸能の楽しさに触れ、 身近に感じられる機会を提供した。 受講生:30人・稽古12回	-		
	箏曲ジュニア・アンサンブル	キッズワークショップ修了生を対象に、より高度な演 奏技術を習得する場を提供した。 受講生:7人・稽古9回	-		
11月12日(日)	古典芸能キッズワークショップ& 箏曲ジュニア・アンサンブル成果 発表会	古典芸能キッズワークショップと箏曲ジュニア・アン サンブルの成果発表として、日本舞踊は「菊づくし」 等、箏は「さくらさくら」等を披露し、ジュニア・アンサ ンブルは「舞踏曲」を演奏した。	123人		
小 計 4事業 3公演 (前年度 4事業 3公演)			314人 (315人)		
5月10日(水)～ 14日(日)	びわこ文化センター かがやき☆フェスタ2023	びわこ文化センター受講者の日頃の活動の成果を 発表する作品展示と舞台発表会を開催し、32講座 が参加した。	1,050人	普及啓発	
7月2日(日)	長栄座プレ企画 芸能における「竹生島」～竹生島 を演じる～	小林昌廣を講師に迎え、「竹生島」を題材に古典芸 能の楽しみ方を講義していただいた。 ゲスト:田茂井廣道	39人		
8月29日(火)～ 12月16日(土)	ユースシアター 邦楽ミュージカル 「近江むかしがたり」	湖北・余呉湖の羽衣伝説等を取り上げた「邦楽 ミュージカル」を公募による小学3年生から大学生ま での26人が熱演した。 稽古日数:25日および公演前日リハ 脚本・演出:川村ミチル 音楽:池上眞吾 音楽制作・歌唱指導:岡田健太郎	676人		
11月25日(土)	ユースシアター関連事業 「箏のしらべ」	ユースシアター関連事業として、地域の文化資源の 発信と邦楽の普及を目的にアウトリーチコンサートを 開催した。会場:文教短期大学(長浜市) 出演:桑田則子、岡村昌美(箏)	38人		
10月27日(金)	滋賀県次世代創造発信事業 「和のじかん」	大津市立葛川中学校 伊藤志野(箏)、岩本みち子(尺八)	14人		
11月8日(水)		大津市立小野小学校 伊藤志野(箏)、岩本みち子(尺八)	64人		
11月22日(水)		近江八幡市立武佐小学校 片岡リサ(箏)	32人		
11月30日(木)		高島市立朽木西小学校 伊藤志野(箏)、岩本みち子(尺八)	5人		
1月16日(火)		米原市立坂田小学校 伊藤志野(箏)、岩本みち子(尺八)	74人		
1月17日(水)		邦楽器による学校アウトリーチ事業を 県内12校(19公演)の小中学校で実 施した。	長浜市立高月小学校 吉澤延隆(箏・十七絃)		104人
1月18日(木)		甲賀市立甲南第一小学校 吉澤延隆(箏・十七絃)	68人		
1月24日(水)		彦根市立稲枝西小学校 片岡リサ(箏)	39人		
1月30日(火)		彦根市立城陽小学校 片岡リサ(箏)	36人		
1月31日(水)		大津市立逢坂小学校 片岡リサ(箏)	90人		
2月1日(木)	滋賀県次世代創造発信事業	甲賀市立多羅尾小学校 吉澤延隆(箏・十七絃)	11人		

実施日	事業名	事業概要	入場者数	分野
2月2日(金)	「和のじかん」	日野町立南比都佐小学校 吉澤延隆(箏・十七絃)	27人	普及啓発
通年	びわこ文化センター文化講座	びわこ文化センターにおいて、約70講座を開講した。	11,170人	
小 計 3事業 21公演 ( 前年度 3事業 26公演 )			13,537人 (11,214人)	
	文化庁統括団体による「アートキャラバン事業2」 第3級劇場技術者認定取得講座	県内文化ホールの舞台技術者や高校演劇部員等を対象に、基本的な舞台技術研修と認定資格取得のための講座を実施した。 会場:文化産業交流会館 第2会議室、小劇場	48人	協働・連携
	文化庁統括団体による「アートキャラバン事業2」 渡辺美里withオーケストラ・アンサンブル金沢 室内楽コンサート	渡辺美里とオーケストラ・アンサンブル金沢メンバーによる弦楽四重奏の室内楽コンサートを開催した。 会場:栗東芸術文化会館ささら	739人 <b>完売</b>	
		会場:八日市文化芸術会館	694人 <b>完売</b>	
	文化庁統括団体による「アートキャラバン事業2」 クワッサンサーカスショー BIWAKOツアー2023	音楽と曲芸とパントマイムによるサーカスショーを実施した。 会場:あいの土山文化ホール	484人 <b>完売</b>	
会場:浅井文化ホール		475人 <b>完売</b>		
小 計 3事業 4公演 ( 前年度 3事業 6公演 )			2,440人 (3,229人)	
8月5日(土)	近江のあたらしい伝統産業展	「長栄座」公演に併せて、湖北地域をはじめ滋賀県の伝統的工芸品や特産品を展示・販売した。 出店数:20店	410人	産業連携
8月6日(日)			387人	
11月5日(日)	ビジネス・カフェin文化産業交流会館 第16回文化ビジネス塾	「次世代と考える地域拠点『劇場・文化ホール』のこれから～芸術・文化を仕事にする?しない?」をテーマとしたシンポジウムを、文化・経済フォーラム滋賀、滋賀県産業支援プラザと開催した。	49人	
年4回	ビジネスカフェ あきんどひろば in 米原	滋賀県産業支援プラザと共催で6回のビジネス講座を実施した。 ①7/19 ②10/25 ③11/8 ④11/17⑤11/29⑥12/8	57人	
小 計 2事業 0公演 ( 前年度 2事業 0公演 )			903人 (711人)	
合 計 12事業 28公演 ( 前年度 12事業 35公演 )			17,194人 (15,469人)	

(エ) 受託事業

公益財団法人平和堂財団から受託して、「鳩の音楽会」「びわ湖ミュージックハーベスト」など 3事業4公演を行った。

実施日	事業名	事業概要	入場者数	分野
9月21日(木)	鳩の音楽会2023	2022年度平和堂財団芸術奨励賞受賞者による演奏会を行った。 会場:高槻城公園芸術文化劇場 中ホール	481人	室内楽・器楽
9月23日(土)		会場:ひこね市文化プラザ エコーホール	266人	
9月24日(日)		会場:びわ湖ホール 中ホール	531人	
1月8日(月)	2023年度海外留学助成選考/平和堂財団芸術奨励賞音楽部門選考会	平和堂財団芸術奨励賞音楽部門の2次選考会を行った。(受賞者:2人) 会場:ひこね市文化プラザ	—	室内楽・器楽
3月21日(木) ～ 3月23日(土)	びわ湖ミュージックハーベスト	滋賀県および近隣府県在住・在学の高校生から大学生を対象とした打楽器セミナーを行った。 参加者:10人 会場:文化産業交流会館 練習室、小劇場 ほか	—	セミナー
3月24日(日)		3日間の打楽器セミナーの成果発表公演を開催した。 会場:文化産業交流会館 小劇場	174人	室内楽・器楽
合 計 3事業 4公演 ( 前年度 3事業 4公演 )			1,452人 ( 1,345人 )	

(オ) 共催事業

実施日	事業名	事業概要	入場者数	分野
—	—	—	—	—
合 計 0事業 0公演 ( 前年度 1事業 2公演 )			0人 ( 2,602人 )	

総 計 30事業 54公演 ( 前年度 28事業 63公演 )			31,121人 ( 23,989人 )	
------------------------------------	--	--	------------------------	--

## イ 令和6年度以降自主事業準備

令和6年度以降の自主事業を円滑に実施するため調査・交渉を進めるとともに、令和6年度に開催する公演の事前準備を行った。

## ウ ネットワークの形成

滋賀県にゆかりのある演奏家の出演、起業家を対象にしたビジネスセミナー、湖北地域をはじめとする県内の伝統的工芸品や特産品等の展示、販売を行い、多方面でのネットワークの構築に努めた。また、文化庁「アートキャラバン事業」を通して、県内文化ホールとのネットワークの強化を図った。

## (2) 広報営業

### ア 広報営業

自主事業のPR、チケットの販売および施設利用の促進のため、ウェブサイトをはじめブログやSNS（フェイスブック、X、インスタグラム）、メールマガジンを活用し、年間を通してコンスタントな情報発信に努めた。特に、「長栄座」公演においては、ウェブサイトに専門家の解説コラムを特設し、古典芸能に多くの方に興味を持っていただけるよう取り組んだ。

報道関係への働きかけとしては、新聞各社、テレビ、ラジオ、専門誌、雑誌、ミニコミ誌、タウン誌、市の広報紙等、多岐にわたって情報提供や広告掲載を随時行った。また、「芝居小屋『長栄座』夏のフェスティバル」の制作発表、および開館35周年記念事業、令和6年度ラインアップの記者発表に加え、稽古現場での取材対応も行った。

米原駅の自由通路に当館の案内看板を設置するとともに、自主事業のポスター・チラシを掲示した。また、会館周辺の自治会をはじめ、小中学校、銀行、スーパー等に毎月チラシを持参し広報の協力をいただいた。

舞台芸術情報誌「湖響」の会館情報コーナー「えいじゃに」での取材記事等の掲載をはじめ、公演アンケートを活用した希望者へのDM発送、会館ホームページから任意登録されているアートフレンド会員へのメールマガジン配信など、様々な手法を組み合わせた広報活動を行った。

さらに、当財団の営業部と連携し、びわ湖ホール友の会会員の特典である公演招待に当館公演を組み入れた。また、「長栄座」公演の協賛金を湖北地域の企業やホテル・旅館等をお願いするとともに、夢キラリ文化基金の獲得についても会館関係者等に営業活動を行った。

### (ア) 広報活動

パブリシティ活動としては、自主事業公演のプレスリリースを行うとともに、新聞社2紙（京都(令和5年度から)、中日）への寄稿などを含め、報道機関等へPR活動を行った。また、SNS等により最新の公演情報を発信したほか、テレビ・ラジオ出演による広報、JR駅、近江鉄道駅のポスター掲示などの活動も行った。新聞記事、専門誌等掲載件数 164件

### (イ) 舞台芸術情報誌「湖響」への情報掲載

財団が発行する舞台芸術情報誌「湖響」内の会館情報コーナー「えいじゃに」(Art journey)欄に、独自取材による出演者へのインタビュー記事や古典芸能の取り組みをイラストや図式を活用し、親しみやすい誌面づくりに努めた。

### (ウ) アートインフォメーションコーナー

誰もが気軽に文化・芸術に関する情報に親しむことができるように、緑のロビーに古典芸能やクラシック音楽、郷土に関する書籍や雑誌等をご覧いただけるスペースを設けるとともに、パスポートセンター前には、文化施設をはじめ観光関係のチラシ、ポスター、パンフレット等を掲出した。また、地域の文化団体や学校などから文化・芸術活動に関する相談にも応じた。

## イ チケット販売

ニーズの高い自主事業は、各企業や各プレイガイドでの先行受付や、蓄積した顧客情報(「アートフレンド」、公演アンケート)を活用し、DMのほかパソコンやスマートフォンにチケット情報の案内をメール配信、適宜SNS広告を行うなど、即効性のあるチケット販売活動を行った。また、チケットの受け取りおよび購入について、コンビニエンスストアでの受け取りやクレジットカード決済で利便性を高め、顧客の拡大に努めた。

・会館ホームページを経由したインターネットでの購入枚数 15事業 2,388枚

## ウ メールマガジン「アートフレンド」会員運営

当館の新規顧客やチケット販売数の拡大を図るため、定期的に会員向けの情報提供を行った。  
アートフレンド会員数

区 分	会 員 数 (人)				
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
アートフレンド会員	1,732	2,157	2,113	2,095	2,077

## (3) 施設利用事業

施設の新規顧客の獲得や継続利用を図るため、親しみある施設案内パンフレットの作成やSNSなどでPRを行った。コロナ禍から貸館件数、入場者は回復傾向にあり、特にイベントホールは、長期にわたる社員研修や展覧会、産業フェア、興行など様々な用途で利用いただいている。一方、小劇場の稼働率の減少は、開館以来入居していたレイカディア大学米原校の彦根市への移転が影響している。

## ア 施設利用の状況

区 分	貸館件数、入場者数 (人)				
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
イベントホール	124	75	115	113	104
	59,603	10,807	18,640	26,456	30,028
小劇場	63	48	42	50	33
	7,662	3,328	2,846	3,608	2,742
会議室・練習室	671	575	570	536	520
	23,749	12,010	12,269	10,165	12,142
計	858	698	727	699	657
	91,014	26,145	33,755	40,229	44,912

※令和5年度は、イベントホール、小劇場の音響工事、楽屋・練習室内装改修工事により利用停止期間あり。

## イ ホール等の稼働状況

区分	稼働日数(日)			稼働率(%) (※2)
	自主事業	貸館状況	計 (※1)	
イベントホール	53	103	156	57
小劇場	63	30	93	33
ホール 計	116	133	249	45
練習室1	98	48	146	51
練習室2	70	49	119	42
第1会議室	27	97	124	36
第2会議室	29	92	121	37

第3会議室	10	90	100	32
第4会議室	15	106	121	38
第5会議室	18	57	75	25
合計	383	672	1,055	39

(※1) 自主・貸館の同一日の重複を除いた合計。

(※2) 休館日、保守点検等の日数を除く使用可能日を分母とし算出。

## ウ 稼働率の推移

区 分	稼働率(%)				
	平成元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
イベントホール	61	51	61	47	57
小劇場	37	44	34	40	33
ホール 計	49	47	48	44	45
練習室	52	38	41	40	46
会議室	36	39	35	31	33

※小数点以下1位を四捨五入。

## (4) 管理運営

施設の安全・安心な管理運営に努めるとともに、多目的施設として多様な利用の要望に応えられるよう柔軟な対応を行った。また、館内の情報共有を図るため、入居者による連絡会議を年2回開催した。

経年劣化したイベントホール・小劇場の音響設備の更新工事や公用車の更新を行ったほか、空調、発電設備等の修繕・更新、練習室・楽屋の内装改修工事を進め、快適な利用環境の整備に努めた。また、イベントホールで多くの来館者が見込まれる催しについて、当館の駐車場では不足するため近隣駐車場を確保し警備員を配備した。

なお、令和4年9月にレイカディア大学米原校が退居し、令和6年度末にはSOHOビジネスオフィスが廃止されるため、今後の当館の有効活用について県に要望していく。

### ア ホール等の管理運営

法に基づいた適正で安全・安心な施設設備の維持管理にあたりるとともに、質の高いサービスの提供を行った。各ホールのほか、練習室、会議室、駐車場等の施設点検、および火災発生時の職員教育として、入居者や業務委託者等との年2回の消防訓練を行った。

### イ 来館者サービス

県内の文化情報をはじめ観光案内に関する情報紙、ポスター・チラシの掲出、会館事業に関する書籍を設置したほか、県内文化ホールや文化団体等の公演入場券を販売した。また、噴水設備跡地にふさわしい作品を展示するとともに、玄関と中庭に滋賀県立陶芸の森の現代美術作品を展示し、滋賀県の作家紹介と産業振興に資するとともに、文化施設としての雰囲気づくりに努めた。

## (5) 夢キラリ文化基金の状況

当館や地域創造部の取り組みに対する寄付金を当館の運営に関わる法人、団体、個人に募集した。

区分	件数、金額				
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
夢キラリ文化基金					
1 『湖国と文化』	7件 48,000円	7件 57,000円	3件 25,000円	3件 25,000円	6件 34,700円
2 伝統芸能	13件 86,000円	9件 85,000円	8件 85,000円	4件 35,000円	8件 67,500円
3 次世代	11件 47,000円	3件 25,000円	3件 25,000円	4件 31,087円	4件 27,500円
4 文化・芸術全般	11件 159,000円	9件 135,000円	7件 70,000円	15件 210,000円	12件 217,500円
小計	42件 340,000円	28件 302,000円	21件 205,000円	26件 301,087円	30件 347,200円
繰入	1,032,491円	1,372,499円	1,674,507円	1,879,515円	2,080,612円
利子	8円	8円	8円	10円	10円
取崩額	0円	0円	0円	100,000円	0円
年度末残高合計	1,372,499円	1,674,507円	1,879,515円	2,080,612円	2,427,822円

### Ⅲ 財団の運営

#### (1) 理事会の開催

理事会を5回開催し、審議はいずれも原案どおり承認された。

開催年月日	回	審議内容
令和5年6月5日	第61回	1. 令和4年度事業報告案について 2. 令和4年度決算報告案について 3. 定時評議員会の招集について
令和5年6月23日 (書面)	第62回	1. 常務理事の選定について 2. 業務担当理事の選定について
令和5年11月13日	第63回	1. 令和6年度自主事業計画案について 2. 電子取引データの訂正および削除の防止に関する事務処理規程案について 3. 評議員会の招集について
令和6年3月13日	第64回	1. 令和5年度第二次補正予算案について 2. 令和6年度事業計画案について 3. 令和6年度収支予算案について 4. 就業規則の一部改正について 5. 評議員会の招集について
令和6年3月22日 (書面)	第65回	1. 事務局に置く重要な職員の解任および選任案について

#### (2) 評議員会の開催

評議員会を3回開催し、審議はいずれも原案どおり承認された。

開催年月日	回	審議内容
令和5年6月22日	第51回	1. 令和4年度事業報告案の承認について 2. 令和4年度決算報告案の承認について 3. 任期満了に伴う理事の選任について 4. 任期満了に伴う監事の選任について 5. 任期満了に伴う評議員の選任について
令和5年11月27日	第52回	(報告事項)
令和6年3月29日	第53回	(報告事項)